

公益財団法人 日本体操協会

2024 年度 全国代表者連絡会議

配布資料

2025 年 2 月 9 日（日）13 時 30 分～16 時 30 分

時 程

13:30～ 第一部

- 次年度事業計画・政策方針
- 強化方針／強化本部報告、委員会報告

15:00～ 第二部

- 情報交換会（進行：地域委員会）

目次

1. 事業報告・政策方針	
(1) 2024年度事業報告	4
(2) 2025年度事業計画	5
2. 強化方針・強化本部報告	
(1) ハイパフォーマンスディレクターの役割・活動について	6
(2) 男子体操強化本部	7
(3) 女子体操強化本部	11
(4) 新体操強化本部	15
(5) 男子トランポリン強化本部	18
(6) 女子トランポリン強化本部	24
3. 委員会報告	
<事業チーム>	
(1) 大会プロモーション委員会	28
<強化チーム>	
(2) 情報医科学アンチ・ドーピング委員会	31
(3) アスリート委員会	35
(4) 審判委員会	36
(5) コーチ育成委員会	40
<総務・普及チーム／総務関係>	
(6) 安全環境委員会	42
(7) 総務委員会	44
(8) 器械器具委員会	46

<総務・普及チーム／普及>

(9) 男子新体操委員会	47
(10) Gymnastics for All 委員会	49
(11) パルクール委員会	54
(12) トランポリン委員会	57

<他委員会・事務局>

(13) 地域委員会	60
(14) 100周年記念事業委員会	61
(15) コンプライアンス委員会	63
(16) 事務局（国際・開発・広報部）	65

2024年度（公財）日本体操協会事業報告

2024									
月	日	曜	月	日	曜	種	大会名	場所	
4	11	木	～	4	14	日	体	体操天皇杯 第78回全日本体操個人総合選手権	高崎アリーナ
5	11	土	～	5	12	日	ト	第11回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会	ヤマト市民体育館 前橋
5	12	日					ト	TGC（トランポリングランドチャンピオンシップ）日本代表最終選考会	ヤマト市民体育館 前橋
5	16	木	～	5	19	日	体	第63回NHK杯体操	高崎アリーナ
5	24	金	～	5	26	日	新	第22回全日本新体操ユースチャンピオンシップ 第15回男子新体操団体選手権大会	高崎アリーナ
6	1	土	～	6	2	日	ト	第22回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会	静岡産業大学 磐田キャンパス
6	7	金	～	6	9	日	パ	第5回パルクール日本選手権&ネクストジェン予選	広島県立総合体育館小アリーナ
7	26	金	～	7	28	日	ト	第10回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会	ヤマト市民体育館 前橋
7	27	土	～	8	5	月	体	第33回オリンピック競技大会（体操競技）	フランス・パリ
7	30	火	～	8	1	木	体	令和6年度全国高等学校総合体育大会体操競技大会	北九州市立総合体育館
8	2	金					ト	第33回オリンピック競技大会（トランポリン）	フランス・パリ
8	6	火	～	8	7	水	新	令和6年度全国高等学校総合体育大会新体操大会	北九州市立総合体育館
8	8	木	～	8	10	土	新	第33回オリンピック競技大会（新体操）	フランス・パリ
8	12	月	～	8	17	土	体	2024全日本ジュニア体操競技選手権大会,東西決勝大会	高崎アリーナ
8	14	水	～	8	18	日	新	第32回全日本新体操クラブ選手権	東京体育館
8	18	日	～	8	19	月	新	第55回全国中学校体育大会（新体操）	長野市真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング)メインアリーナ
8	21	水	～	8	22	木	体	第55回全国中学校体育大会（体操競技）	リージョンプラザ上越インドアスタジアム
8	23	金	～	8	26	月	体	第78回全日本学生体操競技選手権大会	鹿児島アリーナ
8	28	水	～	8	30	金	新	第76回全日本学生新体操選手権大会	鹿児島アリーナ
8	29	木	～	9	1	日	パ	第5回パルクール日本選手権フリースタイル部門決勝&ネクストジェン フリースタイル部門決勝(台風のため10月12～14日有明livedoorアーバンスポーツパーク同時開催へ変更)	広島県立総合体育館小アリーナ
9	7	土	～	9	9	月	新	第32回全日本男子新体操社会人選手権大会、第9回全日本男子新体操クラブ選手権大会、2024マスターズRGLレディース等	岐阜メモリアルセンターで愛ドーム
9	5	木	～	9	8	日	体	SAGA2024国民スポーツ大会（体操競技）	SAGAサンライズパーク・SAGAアリーナ
9	12	木	～	9	12	木	ト	SAGA2024国民スポーツ大会（トランポリン）	SAGAサンライズパーク・SAGAアリーナ
9	12	木	～	9	15	日	新	第24回 全日本新体操クラブ団体選手権	東京体育館
9	15	日					体	第57回 全日本シニア体操競技選手権大会	アリーナ立川立飛
9	16	月					体	第2回 男子スーパーパスペシャルIST選手権大会	アリーナ立川立飛
9	21	土	～	9	23	月	体	第57回 全日本マスターズ体操競技選手権大会	アリーナ立川立飛
9	23	月	～	9	24	火	新	SAGA2024国民スポーツ大会（新体操）	SAGAサンライズパーク・SAGAアリーナ
9	26	木	～	9	29	日	新	2024イオンカップ世界新体操クラブ選手権	東京体育館
9	29	日						2024体操ニッポンGALAIin北九州	北九州・北九州市立総合体育館
10	13	日						2024体操ニッポンGALAIin青森	青森県武道館
10	12	土	～	10	14	月	ト	第61回全日本トランポリン競技選手権大会	福井市体育館
10	12	土	～	10	14	月	パ	第5回パルクール日本選手権スピード部門決勝&ネクストジェンスピード部門決勝(フリースタイル部門決勝も同時開催)	東京・有明livedoorアーバンスポーツパーク
10	27	日						2024体操ニッポンGALAIin長野	長野・ホワイトリング
11	3	日	～	11	4	月	体	2024第19回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会	静岡県草薙総合運動場体育館
11	8	金	～	11	10	日	新	第77回全日本新体操選手権大会	高崎アリーナ
11	15	金	～	11	17	日	パ	第2回FIGパルクール世界選手権大会	北九州
11	22		～	11	24	日	体	第78回全日本体操団体選手権、種目別選手権	四日市市総合体育館
12	6	金	～	12	8	日	ト	2024川崎トランポリンジャパンオープン	とどろきアリーナ
12	5	木					新	2024全日本ジュニア新体操チャレンジカップ	アリーナ立川立飛
12	6	金	～	12	8	日	新	第42回全日本ジュニア新体操選手権大会	アリーナ立川立飛
12	15	日	～	12	15	日	一	2024日本体操祭	代々木第1体育館
2025									
2	20	木	～	2	24	月	新	第26回全日本新体操チャイルド選手権・第23回全日本新体操キッズコンテスト	東京体育館
3	1	土	～	3	2	日	ト	第11回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会	磐田市アミューズ豊田
3	22	土	～	3	23	日	新	第40回全国高等学校新体操選抜大会	高松市総合体育館
3	22	土	～	3	23	日	体	第41回全国高等学校体操競技選抜大会	高知県立青少年センター

※日程は原則として開会式、会議、練習など、競技以外の日程を除いています。

2025年度（公財）日本体操協会事業計画									
2025									
月	日	曜	～	月	日	種	大会名	場所	
4	17	木	～	4	20	日	体	体操天皇杯 第79回全日本体操個人総合選手権	高崎アリーナ
4	18	金	～	4	20	金	バ	第6回バルクール日本選手権&ネクストジェン予選	ひろしまゲートパーク
5	15	木	～	5	18	日	体	第64回NHK杯体操	東京体育館
5	17	土	～	5	18	日	ト	第12回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会	ヤマト市民体育館前橋
5	23	金	～	5	25	日	新	第23回全日本新体操ユースチャンピオンシップ 第16回男子新体操団体選手権大会	高崎アリーナ
6	14	土	～	6	15	日	ト	第23回全日本タンプリング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会	静岡産業大学 第2スポーツセンター
6	18	水	～	6	22	日	新	第3回世界ジュニア新体操選手権大会	ブルガリア・ソフィア
7	16	水	～	7	27	日	体新	2025世界ユニバーシティゲームズ	ドイツ・ラインルール
7	22	火	～	7	26	土	一	第5回世界GYM for Life Challenge	ポルトガル・リスボン
8	1	金	～	8	3	日	ト	第11回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会	いしかわ総合スポーツセンター/金沢市
8	2	土	～	8	5	火	体	令和7年度全国高等学校総合体育大会 体操競技大会	島根県立体育館(竹本正男アリーナ)/島根県
8	7	木	～	8	17	日	トエバ	2025ワールドゲームズ	中国・成都チエンドウ
8	8	金	～	8	10	日	新	令和7年度全国高等学校総合体育大会 新体操大会	J:COMアリーナ下関(下関市総合体育館)/山口県
8	12(※)	火	～	8	17(※)	日	体	2025全日本ジュニア体操競技選手権大会,東西決勝大会	日環アリーナ栃木
8	20	水	～	8	24	日	新	第41回世界新体操選手権大会	ブラジル・リオデジャネイロ
			～				新	第32回全日本新体操クラブ選手権	
			～				新	第56回全国中学校体育大会(新体操)	佐賀県・佐賀市
			～				体	第56回全国中学校体育大会(体操競技)	長崎県・長崎市
			～				体	第79回全日本学生体操競技選手権大会	
			～				新	第77回全日本学生新体操選手権大会	
9	6	日	～	9	7	月	新	第79回国民スポーツ大会(新体操)	滋賀ダイハツアリーナ/大津市
9	9	火	～				ト	第79回国民スポーツ大会(トランポリン)	滋賀ダイハツアリーナ/大津市
9	12	金	～	9	15	月	体	第79回国民スポーツ大会(体操競技)	滋賀ダイハツアリーナ/大津市
9	18	木	～	9	21	日	新	第33回全日本男子新体操社会人選手権大会、第10回全日本男子新体操クラブ選手権大会、2025マスターズRGLレディース等	岐阜メモリアルセンター
10	19	日	～	10	25	土	体	第53回世界体操競技選手権大会	インドネシア・ジャカルタ
			～				新	第24回 全日本新体操クラブ団体選手権	
			～				体	第57回 全日本シニア体操競技選手権大会	
			～				体	第2回 男子スーパースペシャリスト選手権大会	
			～				体	第57回 全日本マスターズ体操競技選手権大会	
			～				新	2025イオンカップ世界新体操クラブ選手権	
10	18	土	～	10	19	日	ト	第62回全日本トランポリン競技選手権大会	ナースパワーアリーナ/熊本市
11	6	木	～	11	9	日	ト	第38回世界トランポリン競技選手権大会	スペイン・バンブローナ
11	7	金	～	11	9	日	新	第78回全日本新体操選手権大会	高崎アリーナ
11	14	金	～	11	16	日	体	第79回全日本体操団体選手権、種目別選手権	高崎アリーナ
11	16	日	～				一	2025日本体操祭	国立代々木競技場第一体育館
12	5	金	～	12	7	日	ト	2025川崎トランポリンジャパンオープン	川崎 とどろきアリーナ
11	23	日	～	11	24	祝月	体	2025第20回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会	高崎アリーナ
11	28	金	～	11	30	日	新	第43回全日本ジュニア新体操選手権大会	調整中
12	1	月					新	2025全日本ジュニア新体操チャレンジカップ	調整中
			～				新	第27回 全日本新体操チャイルド選手権・第24回全日本新体操キッズコンテスト	
			～				ト	第12回全日本タンプリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会	調整中
			～				新	第41回全国高等学校新体操選抜大会	福井県
			～				体	第42回全国高等学校体操競技選抜大会	長野県
								※事業計画は変更の可能性があります。ご注意ください。 ※日程は原則として開会式、会議、練習など、競技以外の日程を除いています。	

<ハイパフォーマンスディレクターの存在意義>

持続的にメダルを獲得するための環境整備として、主に①戦略立案・②人事・③財務・④連携の側面から、アスリート・指導者・スタッフを下支えする。

<戦略立案>

- ① 各種別強化本部長とともに以下を行うことで計画的な強化活動を支援していく。
 - 各種別強化方針浸透支援
 - 強化戦略プラン作成支援
 - 定期的な振り返り実施、進捗確認
 - 強化合宿及び主要大会等参加、状況把握
- ② NF 評価基準に基づき強化戦略を立案することで以下を実現する
 - 助成金獲得最大化
 - 国・JOC が求める組織編制
 - インテグリティ教育などの方針に従う選手・役員の指導体制構築

<人事>

- ① 主にコーチ設置事業を活用しナショナル強化活動を支援する
 - コーチ設置事業の活用方法の検討
 - 各コーチ設置委嘱者と進捗確認の振り返り面談(Work In Progress)を実施
 - 各コーチ及び指導現場の課題や指導者の心理状況を把握、助言

<財務>

強化予算配分方法の検討及び執行の伴走をすることで効率的な強化事業を支援する

- 強化予算作成にあたり、内容確認のうえ助言等実施
- 種別横断的な強化ランク制度の整理及び共通の派遣ルール等の検討
- 基盤的強化事業以外にも海外研さん事業、くじ助成等の活用検討

<連携>

種別横断的組織の構築や外部との連携促進することで強化活動を推進する

- 種別横断的課題に対してリソースやアイデア等が共有できる組織構築
(ハイパフォーマンスに特化した情報医科学チーム設置)
- エリートアカデミー事業等の活用検討
- 他競技 HPD 等との交流を積極的に行い最適な方策を検討

男子体操強化本部長
村田憲亮

【目標】

2028年ロサンゼルス五輪

団体総合金メダル／個人総合金メダル／種目別金メダルを含む複数メダルの獲得

【強化方針】

2028年ロサンゼルス五輪において上記目標を達成するために、これまでの個人総合強化に加え、複数種目でチームに貢献できる「複合型種目別スペシャリスト」のナショナル選出を強化策としてすすめる。またロス五輪及びブリスベン五輪に向けたターゲット層の若手有望選手を「特別強化選手」として早期強化に取り組む。次世代アスリートの中長期強化の集大成として2032年ブリスベン五輪を見据え、長期的な体操日本の発展を目指す。

【強化方法】

①個人総合(オールラウンダー)強化

ナショナル選手として10名を強化対象とする

個人総合で五輪及び世界選手権の金メダルが獲得できる選手を複数輩出する

②複合型種目別スペシャリスト強化

種目別ナショナル選手の採用:3種目以上で貢献できる選手

『1種目1-3位+2種目8位以内』

全日本予選/決勝・NHK杯2日間の4試合中上位2試合の各種目平均得点で順位を決定する

③特別強化選手の育成

ロサンゼルス五輪及びブリスベン五輪に向けターゲット層のチーム再編を行う

中学2年生以上をロサンゼルス五輪強化対象とし将来性のある選手の発掘及び早期強化に取り組む
ブリスベン五輪に向けてもロサンゼルス五輪前から取りかかる予定

【2025年度 目標】

第53回世界選手権大会

個人総合金メダル／種目別金メダルを含む複数メダルの獲得

ワールドユニバシティゲームズラインルール大会

団体総合金メダル／個人総合金メダル／種目別金メダルを含む複数メダルの獲得

【2025年度 強化方針及び強化方法】

ロサンゼルス五輪に向けて2025年以降の世界選手権を重要なステップと位置づけ金メダル獲得を目指すとともに五輪に向けた競技力向上とチームの醸成を図る。

第53回世界選手権日本代表選考方法についての基本方針は、個人総合及び種目別での金メダル

男子体操強化本部

獲得を最優先に考えた選考とする。さらには3年後の2028年ロサンゼルス五輪の成功を視野に入れたものとする。そのため個人総合において2名の選手を選出し、残り最大4名を種目別において選出し強化を図ることとする。また、世界ユニバーシティゲームズ(25歳以下を対象とした大会)やアジア選手権においては若手選手の経験の場とし、新ルールに対応した若手選手の台頭を期待した起用を推進する。

この方針により2025年世界選手権の成功と、3年後の2028年ロサンゼルス五輪に向けた戦略的強化を両立することを目指す。

●2024年度事業報告(一部予定)

事業細目名	対象	事業名	実施場所	期間
国内合宿	ナショナル	第1回ナショナル強化合宿	NTC	2024年6月2日 ～6月8日
国内合宿	ナショナル	第2回ナショナル強化合宿	NTC	2024年6月17日 ～6月22日
国内合宿	ナショナル	第3回ナショナル強化合宿	NTC	2024年7月1日 ～7月6日
海外合宿	ナショナル	第33回パリオリンピック競技大会事前合宿	フランス・リヨン	2024年7月14日 ～7月27日
チーム派遣	ナショナル	第33回パリオリンピック競技大会	フランス・パリ	2024年7月19日 ～8月8日
国内合宿	ナショナル	第4回ナショナル強化合宿	NTC	2024年12月26日 ～12月28日
国内合宿 (実施予定)	ナショナル	第5回ナショナル強化合宿	NTC	2025年2月3日 ～2月8日
国内合宿 (実施予定)	大学生	第1回大学生強化合宿	NTC	2025年2月25日 ～3月1日
チーム派遣 (実施予定)	ナショナル	WCコトブス大会	ドイツ・コトブス	2025年2月17日 ～2月24日
チーム派遣 (実施予定)	ナショナル	WCバクー大会	アゼルバイジャン・バクー	2025年3月3日 ～3月10日
国内合宿 (実施予定)	ナショナル	第6回ナショナル強化合宿	NTC	2025年3月10日 ～3月13日
チーム派遣 (実施予定)	ナショナル	WCアンタルヤ大会	トルコ・アンタルヤ	2025年3月17日 ～3月24日
チーム派遣 (実施予定)	ナショナル	DTB チームカップ	ドイツ・シュツットガルト	2025年3月24日 ～3月31日
国内合宿	ジュニア	第1回ジュニアナショナル合宿・トライアウト	NTC	2024年9月1日～ 2024年9月16日
国内合宿	ジュニア	第2回ジュニアナショナル合宿	NTC	2024年10月9日～ 2024年10月12日
国内合宿	ジュニア	第3回ジュニアナショナル合宿・全日本団体選手権	三重(四日市)	2024年11月21日～ 2024年11月24日
国内合宿	ジュニア	第4回ジュニアナショナル合宿	NTC	2024年12月6日～ 2024年12月9日
国内合宿	ジュニア	第5回ジュニアナショナル合宿	NTC	2025年1月14日～ 2025年1月18日
チーム派遣	ジュニア	アジアジュニア選手権	ウズベジスタン	2024年5月16日～ 2024年5月19日

男子体操強化本部

チーム派遣	ジュニア	2024 International Continental Cup	ポーランド	2024年11月5日～ 2024年11月12日
海外合宿 国内合宿	ジュニア (JOC)	日韓交流事業	韓国 日本	2024年11月26日～12月1日 2024年12月9日～12月14日
チーム派遣 (実施予定)	ジュニア	リューキン国際	アメリカ	2025年02月19日～ 2025年02月25日

●2025年度事業計画

事業細目名	対象	事業名	実施場所	期間
チーム派遣	ナショナル	第12回アジア体操選手権大会	韓国	2025年6月5日～ 2025年6月8日
国内合宿	ナショナル	第1回ナショナル強化合宿	NTC	2025年6月15日～ 2025年6月21日
国内合宿	ナショナル	第2回ナショナル強化合宿	NTC	2025年6月29日～ 2025年7月5日
チーム派遣	ナショナル	世界ユニバシティゲームズ	ドイツ	2025年7月17日～ 2025年7月28日
国内合宿	ナショナル	第3回ナショナル強化合宿	NTC	2025年9月14日～ 2025年9月20日
国内合宿	ナショナル	第4回ナショナル強化合宿	NTC	2025年9月28日～ 2025年10月3日
チーム派遣	ナショナル	世界選手権大会	インドネシア	2025年10月19日～ 2025年10月25日
国内合宿	ナショナル	第5回ナショナル強化合宿	NTC	2025年12月25日～ 2025年12月27日
国内合宿	ナショナル	第6回ナショナル強化合宿	NTC	2026年2月8日～ 2026年2月14日
チーム派遣	ナショナル	WC コトブス大会	ドイツ・コトブス	2026年2月19日～ 2026年2月22日
チーム派遣	ナショナル	WC バクー大会	アゼルバイジャン・バクー	2026年3月5日～ 2026年3月8日
チーム派遣	ナショナル	WC アンタルヤ大会	トルコ・アンタルヤ	2026年3月12日～ 2026年3月15日
チーム派遣	ナショナル	WC ドーハ大会	カタール・ドーハ	2026年未定
国内合宿	ジュニア	第1回ジュニアナショナル合宿・トライアウト	NTC	2025年9月6日～ 2025年9月8日
国内合宿	ジュニア	第2回ジュニアナショナル合宿	NTC	2025年10月8日～ 2025年10月11日
国内合宿	ジュニア	第3回ジュニアナショナル合宿・全日本団体選手権	三重(四日市)	2025年11月20日～ 2025年11月23日
国内合宿	ジュニア	第4回ジュニアナショナル合宿	NTC	2025年12月5日～ 2025年12月8日
国内合宿	ジュニア	第5回ジュニアナショナル合宿	NTC	2026年1月14日～ 2026年1月17日
チーム派遣	ジュニア	アジアジュニア選手権	韓国	2025年6月 予定

男子体操強化本部

チーム派遣	ジュニア	フューチャーカップ	オーストリア	2025年11月 予定
海外合宿 国際合宿	ジュニア (JOC)	日韓交流事業	韓国 日本	2025年11月26日～12月1日 2025年12月9日～12月14日
チーム派遣	ジュニア	リューキン国際	アメリカ	2026年2月 予定
チーム派遣	ジュニア	第3回世界ジュニア 選手権	フィリピン	2026年7月 予定
国内合宿	ジュニア	ブロック合宿	未定	未定

<2024年度結果報告>

第33回パリ五輪競技大会

団体決勝:金メダル(259.594) 岡慎之助・橋本大輝・萱和磨・杉野正堯・谷川航

個人総合決勝: 岡慎之助 金メダル(86.832)

種目別決勝:平行棒 岡慎之助 銅メダル(15.300) / 鉄棒 岡慎之助 金メダル(14.533)

第17回アジアジュニア・第11回アジア体操競技選手権大会(男子)

団体総合2位:高橋諒圭・吉田優生・落合遥生・安井栄絢

個人総合3位:高橋諒圭

種目別 :高橋諒圭 ゆか優勝・つり輪3位・平行棒6位・鉄棒8位:

:安井栄絢 あん馬8位・つり輪4位・平行棒5位・鉄棒優勝

2024 International Continental Cup(ポルトガル)

団体総合:優勝(229.300) 上田空良・西原一輝・北村健翔・望月大稔

【ロス五輪に向けた決意表明】

日本女子体操界をさらに強化するために若手選手の育成に力を入れ、強化合宿や指導プログラムを通じて、選手一人ひとりの成長を支えていく。日本体操の未来を切り開くため、全身全霊をかけて挑戦し続けていく。

【目標】

2028年ロスサンゼルスオリンピックでの団体総合銅メダル獲得を最大の目標とする。

【ロス五輪に向けた強化方針】

これまでの競技力向上に向けての強化は継続して行っていくが、今後は、更なる技術力、安定性、メンタル、フィジカルの総合的な向上が求められる。強力なコーチング体制と国際的な経験、戦略的な演技構成の計画も大切だと考える。これらすべての要素が揃い、さらに支援体制を充実させていき目標達成に近付けていく。

選手・指導者・スタッフ全員で共通のビジョンを持ち、一丸となり目標に向かって挑戦する。

【2025年度 目標】

FISU ワールドユニバーシティゲームズや世界体操競技選手権大会、世界ジュニア体操競技選手権大会など大きな大会が控えている。各カテゴリーで、2024年度から継続して強化してきた成果を最大限に発揮し、確実な成績を残すことを目標とする。

【2025年度 強化方針】

3年後を見据えた最初の年として、強化全体では「基盤の強化」と「挑戦」を心がけ、競技力向上のための技術力強化やルール改正への対応、U-15からシニア(ナショナル)への一本化、タレント発掘と育成の強化を行っていく。

【2025年度 強化方法】

競技力向上

- ・個人総合力向上(DスコアUP) 22.00~23.00を目指していく
特に向上が求められる段違い平行棒6.0以上、ゆか6.0以上を目指す
- ・種目特有の技や技の傾向に応じた基礎練習を徹底的に行う
- ・高難度の技の習得を目指す

強化関係

- ・国内強化合宿の見直し
- ・ジュニア育成(U-15、特別強化)、育成プログラムの充実性
- ・選考基準や強化戦略の見直し

アスリート改善

- ・インテグリティ研修や学びの場を多く
- ・自覚・責任・意識改善

女子体操強化本部

2024年度女子体操強化本部<パリ強化> 年間活動計画(2024年10月~2025年3月)											
2024年 10月		11月		12月		2025年 1月		2月		3月	
1 火		1 金		1 日		1 水		1 土		1 土	全日本
2 水		2 土		2 月		2 木		2 日		2 日	トライアウト
3 木		3 日	12 懸問	3 火		3 金		3 月		3 月	土
4 金		4 月		4 水		4 土		4 火		4 火	第7回
5 土		5 火		5 木		5 日		5 水		5 水	ジュニア強化会
6 日		6 水		6 金		6 月		6 木		6 木	土
7 月		7 木		7 土		7 火		7 金		7 金	WC種目別
8 火		8 金		8 日		8 水		8 土		8 土	カナダ国際
9 水		9 土		9 月		9 木		9 日		9 日	バクー
10 木		10 日		10 火		10 金		10 月		10 月	
11 金		11 月		11 水	日韓合宿	11 土		11 火		11 火	
12 土		12 火		12 木	日本開催	12 日		12 水		12 水	
13 日		13 水		13 金		13 月		13 木		13 木	
14 月		14 木		14 土		14 火		14 金	第5回	14 金	試技会
15 火		15 金		15 日		15 水		15 土	アンタル強化会	15 土	審判相談
16 水	FIGアカデミー	16 土		16 月	第4回	16 火		16 日		16 日	
17 木	NTC	17 日		17 火	第4回	17 水		17 月	土	17 月	土
18 金		18 月		18 水	アジア強化会	18 土		18 火	第6回	18 火	
19 土		19 火		19 木		19 日		19 水	ジュニア強化会	19 水	
20 日		20 水		20 金		20 月		20 木	土	20 木	
21 月		21 木	全日本団体	21 土		21 火	第5回	21 金	WC種目別	21 金	WC種目別
22 火		22 金	全日本団体	22 日		22 水	ジュニア強化会	22 土	トップス	22 土	アンタルヤ
23 水		23 土	日韓合宿	23 月		23 木		23 日		23 日	
24 木		24 日		24 火		24 金		24 月		24 月	
25 金	第2回	25 月		25 水		25 土		25 火		25 火	
26 土	ジュニア強化会	26 火		26 木		26 日	土	26 水		26 水	
27 日		27 水		27 金		27 月	第6回	27 木		27 木	
28 月		28 木		28 土		28 火	ジュニア強化会	28 金		28 金	DTB
29 火		29 金	第3回	29 日		29 水	土	29 土		29 土	沢カール
30 水		30 土	ジュニア強化会	30 月		30 木		30 日		30 日	
31 木				31 火		31 金		31 月		31 月	

<2024 年度 結果報告>

第 17 回アジアジュニア体操競技選手権大会(5 月 21 日~5 月 27 日) ウズベキスタン

- 団体 2 位(152.962) / 棟田琳音・森下有澄・大倉由梨・炭竈みと
- 個人総合 1 位(51.998)棟田琳音, 3 位(50.398)大倉由梨, 7 位(47.965)森下有澄
- 種目別 跳馬 1 位(13.399)棟田琳音, 2 位(12.983)炭竈みと
- 段違い平行棒 1 位(13.133)棟田琳音, 3 位(12.766)大倉由梨
- 平均台 3 位(12.800)炭竈みと, 4 位(12.700)棟田琳音
- ゆか 1 位(13.133)大倉由梨, 3 位(12.800)炭竈みと

第 33 回オリンピック競技パリ大会(7 月 24 日~8 月 5 日)

- 団体 予選 5 位(162.196) / 岸里奈・岡村真・中村遥香・牛奥小羽
- 団体 決勝 8 位(159.463) / 岸里奈・岡村真・中村遥香・牛奥小羽
- 個人総合 11 位(53.965)岸里奈, 15 位(53.099)中村遥香
- ゆか 7 位(13.166)岸里奈

【ロスオリンピック目標】

団体総合におけるメダル獲得を最大の目標とする。また、団体、個人ともに出場することを目指す。

【強化方針】

今サイクルの最大の目標は団体でのメダル獲得とし、団体、個人ともに出場することを目指す。そのために、毎年の活動計画、戦略を緻密にたて、オリンピックの枠取りまでにメダル常連国に上り詰める。また、競技力向上に加え、人間力の高い憧れられる選手育成を目指すとともに、信頼される強化スタッフの育成、組織構築を目指す。

2032 ブリスベンオリンピックに向けた次世代強化も急務と考え、全新体操関係者がワンチームとなり強化にあたる。

【2025 年度 団体強化】

(1) 目 標

- ワールドカップ、並びに世界選手権でのメダル獲得
- 作品の中において、実施減点のない身体難度、手具技術の徹底

(2) 強化方法

- JISS での長期強化合宿、並びに海外での短期合宿の併用を実施
- 海外優秀コーチ招聘を実施し強化を図る
- 審判本部との連携を図り、新ルールへの対策と強化
- ジュニア選抜団体チーム強化を継続し、シニアトップグループへのスムーズなスライドを図る
- 競技力向上、並びに怪我をしない体づくり(コンディショニング)の徹底

【個人強化】

(1) 目 標

- アジア新体操選手権でのメダル獲得
- 世界選手権個人総合 20 位以内

(2) 強化方法

- ターゲット選手の中長期強化(国内外での合宿、積極的な国際大会への参加)
- Jr 強化選手の中長期強化(国内外での合宿、積極的な国際大会への参加)
- 審判本部との連携を図り、新ルールへの対策と強化
- 全国ブロックにて研修会(指導者・選手)兼選手選考を実施し、若手指導者・選手発掘、育成を目指す

新 体 操 強 化 本 部

◆新体操強化本部<2024 年度活動報告>

月	日・曜日	事業名	種別	場所(予定)
3	2(土)~3(日)	新体操 Fellbach-Schmidlen 大会 団体総合 1 位、種目別フープ 1 位、ボール&リボン 1 位	大会	ドイツ・シュツットガルト
3	15(金)~17(日)	国際トーナメントアフロディーテカップ 2024 個人総合 Jr.井上結愛 54 位 Sr.松坂玲奈 7 位、鈴木菜巴 9 位	大会	ギリシャ・パライオファリロ
3	21(金)~23(日)	W 杯パライオファリロ大会 団体総合 9 位 種目別フープ 5 位 喜田未来乃 個人総合 26 位	大会	ギリシャ・パライオファリロ
3	30(金)~31(日)	新体操グランプリティエ大会 団体総合 5 位 種目別フープ 2 位、ボール&リボン 6 位 喜田未来乃 個人総合 13 位	大会	フランス・ティエ
4	12(金)~14(日)	W 杯ソフィア大会 団体総合 11 位 喜田未来乃 個人総合 24 位	大会	ブルガリア・ソフィア
4	19(金)~21(日)	W 杯バクー大会 団体総合 6 位 種目別フープ 1 位、ボール&リボン 1 位 松坂玲奈 個人総合 15 位	大会	アゼルバイジャン・バクー
5	2(木)~4(土)	第 15 回アジアシニア新体操選手権大会 国別 3 位 団体総合 2 位、種目別フープ 1 位、リボンボール 2 位 松坂玲奈 個人総合 3 位、種目別フープ 2 位、ボール 4 位、クラブ 3 位、リボン 3 位 喜田未来乃 個人総合 6 位、種目別フープ 6 位、ボール 7 位、リボン 6 位	大会	ウズベキスタン・タシュケント
5	2(木)~4(土)	第 20 回アジアジュニア新体操選手権大会 国別 4 位 団体総合 3 位、種目別フープ 3 位、クラブ 3 位 井上結愛 種目別フープ 7 位、ボール 6 位、クラブ 6 位、岡田心佑 リボン 3 位	大会	ウズベキスタン・タシュケント
5	4(土)~6(月)	インターナショナル ポルチマン大会 岡田 華英 個人総合 11 位	大会	ポルトガル・ポルチマン
5	10(金)~12(日)	WCC ポルチマン大会 2024 島崎もも 個人総合 21 位、丸山莉奈 27 位	大会	ポルトガル・ポルチマン
7	29(土)~31(月)	WCC グルジュナボカ大会 2024 鈴木菜巴 個人総合 25 位、鶴田芽生 27 位	大会	ルーマニア・グルジュナボカ
9-12		研修会兼選手選考 *9 ブロックにて開催	講習会	中国、近畿、四国、九州、東海、北信越、北海道、関東、東北
9	1(日)	トライアウト(シニア団体)		JISS
9	23(月・祝)	トライアウト(U-15)		NTC

*このほかフェアリージャパン POLA は国立スポーツ科学センター(JISS)にて常時強化合宿を行いました。

*ジュニア強化選手は、国立スポーツ科学センター(JISS)にて合宿、並びに大会でのエキシビションに参加しました。

新 体 操 強 化 本 部

◆新体操強化本部<2025 年度活動計画>

月	日・曜日	事業名	種別	場所(予定)
4	4日(金)～6日(日)	WC ソフィア大会	大会	ブルガリア・ソフィア
4	19日(金)～21日(日)	WC バクー大会	大会	アゼルバイジャン・バクー
4	25日(金)～27日(日)	WC タシュケント	大会	ウズベキスタン
5	15日(木)～18日(日)	アジアシニア新体操選手権大会	大会	シンガポール
6	18日(水)～22日(日)	ジュニア世界新体操選手権大会	大会	ブルガリア・ソフィア
7	17日(木)～19日(土)	ユニバーシティゲームズ	大会	ドイツ
7	18日(金)～20日(日)	WC ミラノ大会	大会	イタリア・ミラノ
7	25日(金)～27日(日)	WCCグルジュナポカ	大会	ルーマニア・グルジュナポカ
8	20日(水)～24日(日)	世界新体操選手権大会	大会	ブラジル・リオ
9	14(日) 予定	トライアウト(フェアリージャパン POLA 団体)		JISS
9	28(日) 予定	トライアウト(U-15)		JISS
	未定	アジアユースゲームズ	大会	ウズベキスタン・タシュケント

*このほかフェアリージャパン POLA(団体)は、JISS、並びに海外にて通年強化合宿を行います。

*このほかジュニア強化選手(個人、選抜団体、育成)は、年間を通し短期合宿にて中長期強化を行います。

*このほかフェアリージャパン POLA、強化選手は国内大会のエキシビジョンなどに参加し、場数を踏み経験値を上げていきます。

*W 杯、WCC は状況によって出場大会を変更、セレクトします。

*U-12 のトライアウトは、強化本部コーチ育成委員の合同事業とし、9 ブロックにて研修会兼選手選考を行います。

* 予定は変更することがあります。

◇2028 ロサンゼルスオリンピックに向けた決意表明及び目標

<決意表明>

- ・2028 ロサンゼルスオリンピックでの金メダル獲得に向けて全身全霊をかけて職務を全うする
- ・日本男子トランポリンがトランポリン競技のトップリーダーとなるよう邁進し、トランポリンに関わる全ての人
がやりがいと誇りを持てるようコミュニティ全体の発展に寄与する
- ・これまで培った知識や経験と人間関係を大切に、体操ニッポンの歴史と伝統を重んじながらも、医科学・
情報・国際トレンド・先端テクノロジーなど新しい視点への着目や視野を広げ強化へ積極的に展開する

<目標>

2028 ロサンゼルスオリンピック 金メダル獲得

◇2028 ロサンゼルスオリンピックに向けた強化方針

1. 抜本的な強化の見直しによる日本の強化スタイルの確立と運動学習の充実
2. 新ルールへの対応と安全環境の充実
3. ナショナル強化認定選手カテゴリ SA 2 名輩出と 2032 ブリスベンオリンピックに向けた強化
4. 所属連携強化ならびに練習環境強化と選手の価値向上
5. オリンピック本番に向けた対策
6. 強化本部の体制の盤石化

<2025 年度 強化方針>

2028 ロサンゼルスオリンピックで金メダル獲得に向けた強化策・強化スタイルの構築を施す。医科学的な見地から最大値と再現性の向上を図り、各国の新ルール(Code of Points 2025-2028)への対応と審判採点傾向・国際トレンドの情報収集・分析を行い、強豪国ならびに強豪選手をキャッチアップする。特に、跳躍動作に対しては世界で手本となる動きを身に付けた選手を育成する。

また、2032 ブリスベンオリンピックに向けて、長・中期的にターゲット選手の選定・育成を目指し、ナショナル強化・2028 特別強化・ネクスト強化選手らを中心に持続的な強化サイクルを進める。

<2025 年度 目標>

- 第 38 回世界選手権大会 団体・個人・シンクロ メダル獲得
- ワールドカップシリーズ各大会 個人・シンクロ メダル獲得
- 第 2 回世界ジュニア選手権大会および第 31 回世界年齢別大会 個人・シンクロ 各カテゴリ メダル獲得
- ナショナル強化認定制度カテゴリ SA 2 名以上輩出

<2025年度 強化方針と目標に対する方策>

1. 抜本的な強化の見直しによる日本の強化スタイルの確立と運動学習の充実

トランポリンにおける動きを空中動作と跳躍動作に分け、空中動作では新ルールと国際的な審判傾向を基に減点要素の改善に努め、跳躍動作では体操・新体操・バレー・陸上・水泳でのトレーニングで動きを改善しパフォーマンスの最大化・エネルギーロスの最小化を図る。特に、足関節・下腿の機能性、肩甲骨と胸椎上部から頸椎の可動性、手を挙上した状態での体幹の剛性確保、手の挙上と下半身伸展時の動作制御を重点的に強化し、演技スコアと正確性の両側面を担保しながら向上させ日本としての強化スタイルの確立を目指す。

2. 新ルールへの対応と安全環境の充実

新ルール対応のため高難度種目の習得と、高難度種目習得のための跳躍高の向上を図る。また、高難度種目習得と跳躍高の向上にあわせて、傷害予防のためのストレングス強化とコンディショニング強化や環境面と安全面の充実も図る。環境面の充実においては、強化拠点の JISS 以外にも高地のトレーニングセンターを活用し、酸素の薄い環境での心肺機能の向上や、低地に比べて跳躍高が得やすい空気抵抗の低い環境での高パフォーマンスの経験値を増やす。また、高難度種目の習得と跳躍高の向上による突発的な外傷を回避するため、合宿の機会を通じて本部員・本部スタッフらで投げ入れマットや救急対応のトレーニング・勉強会・意見交換を実施する。

3. ナショナル強化認定選手カテゴリ SA 2 名輩出と 2032 ブリスベンオリンピックに向けた強化

ナショナル強化認定選手カテゴリ SA(1 本あたりのトータルスコアで 62 点以上が必要)については、スコア構成として D スコア 19 点以上(Code of Points 2022-2024 における難度点 17 点後半～18 点)、T スコア 17.5 点以上、E スコア 16.0 点以上、H スコア 9.5 以上を目指し、10 本のジャンプでは 24 秒以上を目標とし、アタックジャンプ(手を挙上したジャンプ)を導入してストレングス強化とテクニカル強化の移行を促す。また、2032 ブリスベンオリンピックに向けては、これまで実施してきた特別強化選手トライアウトの仕組みを各年代の有望選手からターゲットを絞るネクスト強化選手制度へ変更し、ナショナル強化認定選手と 2028 特別強化選手とネクスト強化選手らで合同の合宿を開催する。

4. 所属連携強化ならびに練習環境強化と選手の価値向上

所属連携強化においては、遠征・合宿・強化本部練習会・巡回指導・オンラインを活用してミーティングを行い、強化選手ならびに強化選手の所属チーム・コーチと強化方針と選手の成長計画・現状の課題や(強みと弱みの共有、意見交換を活発にして相互理解を図る。また、強化拠点の JISS を活用し強化本部主催の練習会を月 2 回開催して練習とコミュニケーションの機会を増やす。選手の価値向上においては、ミーティングの機会において強化方針・協会規則・審判ルール・採点傾向・国際トレンド・インテグリティ・社会情勢・アンチドーピング・ケーススタディを展開し、意識改革を促して選手自身の価値の向上を目指す。選手自身の価値が高まることで協賛企業・スポンサーの獲得が期待でき、活動が充実し練習環境強化にも繋がる効果を狙う。

5.オリンピック本番に向けた対策

オリンピック本番での動きを想定して、選手・コーチ・スタッフ・トレーナー含め男女横断の動きや体操・新体操・トランポリン・他競技との交流機会を創出し、体操トランポリン・JGA/体操ニッポン・JOC/Team JAPANとしてのチームビルディングを図る。また、高ストレス下での実力発揮のため、マインドセット・マインドコントロールの対策を専門家の協力へて実施する。

6.強化本部の体制の盤石化

男女強化本部共通として、日本版テクニカルコミューティーを立ち上げ、強化本部・審判本部・大会プロモーション委員会とタイアップし、強化認定制度・世界選手権日本代表選考方法・JGA 主催大会の競技ルールを協議し充実させる。また、男子強化本部として技術研究部会、運営検証部会、海外トレンド・審判・情報戦略部会、地域ブロック選手コーチ育成部会、マーケティング部会の立ち上げを、各委員会・専門家の意見を交え検討していく。男子の活動現場における女性コーチの活躍も進める。

<振り返りと検証>

強化方針と目標に対する方策に対して、PDCA サイクルを図り最終的な振り返り・達成度を数値化する。
実施・達成:○ 未実施・未達成:× / 優: 10~9 良:A 8~7 可:B 6~5 不可:C 4~0

◇2024 年度男子トランポリン強化本部活動報告

<主な競技成績>

- ・ WORLD CUP コト布斯大会 個人/4 位 西岡隆成 シンクロ/2 位 塚・宮野組
- ・ パシフィック・リム選手権大会 2024 個人/優勝 塚亮介 2 位 松本悠生
団体優勝(塚・松本・岸・都竹)
- ・ 第 6 回アジアシニア選手権大会 個人/2 位 美田靖文 8 位 秦颯士
- ・ 第 6 回アジアジュニア選手権大会 個人/2 位 高木惇平 5 位 白須篤人
- ・ WORLD CUP アローサ大会 個人/5 位 宮野隼人 シンクロ/6 位 宮野・石川組
- ・ WORLD CUP コインブラ大会 個人/4 位 松本悠生 シンクロ/3 位 塚・海野組

<各大会結果報告>

大会名:WORLD CUP バクー大会
開催場所:アゼルバイジャン/バクー
期間:2024 年 2 月 23 日(金)~2 月 25 日(日)
結果:個人/海野大透 15 位、宮野隼人 20 位、塚亮介 38 位 シンクロ/塚・海野組 12 位

大会名:WORLD CUP コト布斯大会
開催場所:ドイツ/コト布斯

男子トランポリン強化本部

期 間: 2024年3月22日(金)～3月24日(日)
結 果: 個人/西岡隆成 4位、塚亮介 11位、宮野隼人 14位 シンクロ/塚・宮野組 2位

大会名: パシフィック・リム選手権大会 2024

開催場所: コロンビア/カリ

期 間: 2024年4月21日(日)～4月23日(火)

結 果: 個人/塚亮介 1位、松本悠生 2位、岸大貴 9位(予選 3位 決勝は国別 2名迄のため予選敗退)、
都竹奏翔 10位
団体/1位(メンバー: 塚・松本・岸・都竹)

大会名: 第6回アジアシニア選手権大会

開催場所: 香港/荃湾

期 間: 2024年5月11日(土)～5月12日(日)

結 果: 個人/美田靖文 2位、秦颯士 8位、
井関駿太 9位(予選 6位 決勝は国別 2名迄のため予選敗退)、村上遥音 13位

大会名: 第6回アジアジュニア選手権大会

開催場所: 香港/荃湾

期 間: 2024年5月11日(土)～5月12日(日)

結 果: 個人/高木惇平 2位、白須篤人 5位、神山空駕 9位、横石壘 13位

大会名: 第6回アジアジュニア選手権大会

開催場所: 香港/荃湾

期 間: 2024年5月11日(土)～5月12日(日)

結 果: 個人/13-14才の部/白須篤人 3位、横石壘 8位、
安川太信 9位(予選 7位 決勝は国別 2名迄のため予選敗退)
15-16才の部/神山空駕 2位、高木惇平 8位、崎浜寧王 17位

大会名: WORLD CUP アローサ大会

開催場所: スイス/アローサ

期 間: 2024年6月27日(木)～6月29日(土)

結 果: 個人/宮野隼人 5位、岸大貴 13位、西岡隆成 23位、石川和 46位 シンクロ/宮野・石川組 6位

大会名: WORLD CUP コインブラ大会

開催場所: ポルトガル/コインブラ

期 間: 2024年7月6日(土)～7月7日(日)

結 果: 個人/松本悠生 4位、海野大透 11位、塚亮介 28位、山田大翔 38位
シンクロ/塚・海野組 3位、松本・山田組 9位(予選 2位 決勝は国別 1組迄のため予選敗退)
タンブリング/又吉健斗 5位、遠藤幹斗 16位

大会名: 第33回オリンピック競技大会

開催場所: フランス/パリ

期 間: 2024年8月2日(金)

結 果: 個人/西岡隆成 16位

男子トランポリン強化本部

2024年度男子トランポリン強化本部事業報告(一部予定)

期間	事業名	種別	場所
4月18日～4月25日	2024 パシフィック・リム選手権大会	大会	コロンビア・カリ
5月9日～14日	第6回アジアシニア選手権大会	大会	香港・荃湾
5月9日～14日	第6回アジアジュニア選手権大会	大会	香港・荃湾
5月9日～14日	第1回アジア年齢別大会	大会	香港・荃湾
5月22日～5月25日	パリオリンピック強化合宿①	合宿	JISS
6月5日～6月8日	パリオリンピック強化合宿②	合宿	JISS
6月13日～16日	特別強化選手合宿①	合宿	JISS
6月15日～16日	「2028 特別強化選手」トライアウト 2024		JISS
6月21日～23日	男子ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
6月24日～7月2日	WORLD CUP アローサ	大会	スイス・アローサ
7月2日～7月9日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
7月2日～7月9日	コインブラジムフェスタ 2024 中止	大会	ポルトガル・コインブラ
7月8日～13日	パリオリンピック強化合宿③	大会	JISS
7月15日～21日	パリオリンピック強化合宿④	大会	JISS
7月21日～25日	パリオリンピック事前合宿	合宿	ドイツ・バート・クロイツナハ
7月25日～8月5日	第33回オリンピック競技大会	大会	フランス・パリ
8月29日～9月1日	特別強化選手合宿②	合宿	岐阜・御岳濁河高地 TC
10月25日～27日	ジュニア強化合宿①	合宿	JISS
11月6日～9日	男子ナショナル強化合宿②	合宿	JISS
11月6日～9日	特別強化選手合宿③	合宿	JISS
1月15日～18日	男子ナショナル強化合宿③	合宿	JISS
2月1日～7日	海外強化合宿(特別強化選手)	合宿	ポルトガル・リスボン
2月7日～9日	ジュニア強化合宿②	合宿	JISS
2月7日～9日	特別強化選手合宿④	合宿	JISS
2月19日～25日	WORLD CUP バクー	大会	アゼルバイジャン・バクー

【タンブリング・ダブルミニトランポリン】

7月2日～7月9日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
6月21日～23日	強化選手合宿①	合宿	静岡産業大学
9月27日～29日	強化選手合宿②	合宿	静岡産業大学

男子トランポリン強化本部

◇2025 年度事業計画

期間	対象	事業名	種別	場所
2025 年 4 月 17 日(木) ～4 月 20 日(日)	ナショナル	ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
2025 年 6 月 5 日(木) ～6 月 8 日(日)	ナショナル	ナショナル強化合宿②	合宿	JISS
2025 年 7 月 1 日(火) ～7 月 8 日(火)	ナショナル	WC コインブラ	大会	ポルトガル /コインブラ
2025 年 8 月 27 日(水) ～8 月 31 日(日)	ナショナル	ナショナル強化合宿③	合宿	岐阜県下呂市 御岳濁河 TC
	特別強化 ネクスト	特別強化 & ネクスト強化合宿①	合宿	〃
2025 年 9 月 19 日(金) ～9 月 23 日(火)	世界選手権 日本代表	ナショナル強化合宿④	合宿	JISS
2025 年 9 月 23 日(火) ～9 月 30 日(火)	世界選手権 日本代表	WC ヴァルナ	大会	ブルガリア /ヴァルナ
2025 年 9 月 30 日(火) ～10 月 7 日(火)	ナショナル	WC アンティーブ	大会	フランス /アンティーブ
2025 年 10 月 24 日(金) ～10 月 26 日(日)	世界年齢別 日本代表	世界年齢別日本代表強化合宿	合宿	JISS
2025 年 10 月 29 日(水) ～11 月 2 日(日)	世界選手権 日本代表	ナショナル強化合宿⑤	合宿	JISS
2025 年 11 月 2 日(日) ～11 月 11 日(火)	世界選手権 日本代表	第 38 回世界選手権	大会	スペイン /パンプローナ
2025 年 11 月 10 日(月) ～11 月 18 日(火)	世界年齢別 日本代表	第 31 回世界年齢別大会 第 2 回世界ジュニア選手権	大会	スペイン /パンプローナ
2026 年 1 月 14 日(水) ～1 月 18 日(日)	ナショナル	ナショナル強化合宿⑥	合宿	JISS
	特別強化 ネクスト	特別強化 & ネクスト強化合宿②	合宿	〃
2026 年 2 月 18 日(水) ～2 月 22 日(日)	ナショナル	ナショナル強化合宿⑦	合宿	JISS
	特別強化 ネクスト	特別強化 & ネクスト強化合宿③	合宿	〃
2025 年 4 月 ～2026 年 3 月 ※詳細未定	ナショナル 特別強化 ネクスト	強化本部練習会①～⑭	練習会	JISS

※予定は変更・追加・中止になる場合があります

男子タンブリング・ダブルミニトランポリン

期間	事業名	種別	場所
2025 年 7 月 1 日(火) ～7 月 8 日(火)	WC コインブラ	大会	ポルトガル /コインブラ
2025 年 11 月 2 日(日) ～11 月 11 日(火)	第 38 回世界選手権	大会	スペイン /パンプローナ
2025 年 11 月 10 日(月) ～11 月 18 日(火)	第 31 回世界年齢別大会 第 2 回世界ジュニア選手権	大会	スペイン /パンプローナ
※詳細未定	強化合宿①	合宿	未定
※詳細未定	強化合宿②	合宿	未定

※予定は変更・追加・中止になる場合があります

<ロス五輪に向けた決意表明及び目標>

ロサンゼルス五輪に向けて達成したい目標は以下2つである。

1) ロサンゼルスオリンピックメダル獲得

世界トップクラスの実力をつけ、世界選手権、ワールドカップ、そしてオリンピックで活躍できる選手を育てる。ベテラン選手のさらなる向上と若手選手の強化が急務であり、切れ目のない強化を遂行したい。そのための課題は以下8つである。

- ① 新ルールにおける戦略
- ② 体力・跳躍力強化
- ③ 強化環境の整備
- ④ コンディショニング
- ⑤ 国際力育成
- ⑥ 情報戦略
- ⑦ メンタル強化
- ⑧ 人間力育成

2) 強化システムの確立

2019年から強化システムの構築(テクニカル・フィジカルトレーニング、アスリートセンター等)に尽力してきた。世界選手権優勝の実績から得た選手強化のノウハウをさらにレベルアップさせ、システムとして確立させ、全国各地域における選手育成・強化に役立たせる。医科学分野からの知見も活用し、理論的な強化システムを確立する。また、次期(2028,2032)オリンピック強化に繋がる年代別の強化が求められ、新ルールにより採点基準が変更することからも強化選手制度の見直しも課題である。

2017年から強化本部長を務め、トランポリン女子の改革を必死に行ってきた。その結果、選手たちの意識が変わり、質・量が充実した合宿、練習ができるようになり、世界選手権で優勝するレベルまで競技力を向上させることができた。現在若い世代の選手も育ってきており、世界レベルで活躍するためにはもう少しのレベルまで向上してきている。今後日本女子の競技レベルを落とすことなく、さらに向上させていくためには、これまで蓄積、継続してきた強化を途切れることなく遂行し、新しいことに挑戦し、さらなる成果を目指していきたい。また継続していくためには若手指導者育成も必須である。

上記を遂行するために全力を尽くす覚悟をしている。

<ロス五輪に向けた強化方針>

現状としては、選手強化におけるテクニカル・フィジカルトレーニングのノウハウは確立しつつあり、さらにレベルアップし、新ルールに適応した計画的強化を図る必要がある。「選手強化は10年計画」と言われており、これまで培ってきた強化を今後継続し結果に結びつけていく必要がある。若手のターゲット選手は、伸びしろがある強化を行っているため、あとは体力強化、跳躍力強化と技の習得を並行し、15点台の難度を55点～57点代出せる内容でできるかどうか勝負どころである。そのための集中した練習(2部練習、トレーニング環境等)ができる強化環境も必須である。また、国際大会で勝負するためには国際力を育成していく必要がある。そのための資金確保(他事業応募、スポンサー獲得等)も今後課題となる。

実力をつけた上で必要となるのは戦略である。パリオリンピックでは、最後まで戦略にこだわり、ハイパフォーマンスディレクターの指示のもと、分析を行っていたイギリス・カナダがメダルを獲得している。日本女子トランポリンもJSC ハイパフォーマンスサポート・総合型サポートと連携し、情報戦略をさらに充実させて戦略的にメダルを獲得していく必要がある。

＜新強化本部組織＞

現在構築中。

【2025年度 強化方針】

2028ロサンゼルスオリンピックメダル獲得に向けた強化一年目となる。新ルールに基づき、計画的・戦略的に世界トップクラスの実力をつけ、世界選手権、ワールドカップで活躍できる選手を育てる。ベテラン選手のさらなる向上と若手選手の強化が急務であり、切れ目のない強化を遂行する。

世界選手権では、2年前のリベンジを果たし、チーム一丸となって全種目メダル獲得を目指す。

【2025年度 目標】

第38回世界トランポリン競技選手権大会 団体・個人・シンクロメダル獲得

ワールドカップ個人、シンクロメダル獲得

ワールドゲームズメダル獲得

【2025年度 強化方法】

1. 新チームのチームビルディングと強化環境の充実
2. 新ルールに基づく計画的強化と戦略の確立
3. 体力・跳躍力強化(ジャンプ22秒/10本)とコンディショニング
4. 情報戦略分野のさらなる充実
5. 国際力・人間力育成とメンタル強化
6. ブリズベンオリンピック2032に向けたネクスト選手強化

女子トランポリン強化本部

2024年度トランポリン強化本部女子事業報告

＜主な大会結果報告＞

【2024 パシフィック・リム選手権大会】 コロンビア・カリ

シニア優勝 三澤優華

【WORLD CUP アローサ大会】 スイス・アローサ

個人 5位 宇山芽紅 7位 森ひかる

シンクロ3位 田中希湖・播磨ここね

【WORLD CUP コインブラ大会】 ポルトガル・コインブラ

シンクロ2位 田中沙季・澤田守杏

【第33回パリオリンピックゲームズ】 フランス・パリ

6位 森ひかる

期 間	事 業 名	種 別	場 所
4月21日～29日	2024 パシフィック・リム選手権大会	大会	コロンビア・カリ
5月9日～14日	第6回アジアシニア・ジュニア選手権大会	大会	中国・香港
5月22日～5月25日	パリオリンピック強化合宿①	合宿	JISS
6月5日～6月8日	パリオリンピック強化合宿②	合宿	JISS
6月13日～16日	特別強化選手合宿①・2028年トライアウト	合宿	JISS
6月21日～23日	ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
6月24日～7月1日	WORLD CUP アローサ	大会	スイス・アローサ
7月2日～7月9日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
7月8日～13日	パリオリンピック強化合宿③	合宿	JISS
7月15日～21日	パリオリンピック強化合宿④	合宿	JISS
7月21日～25日	パリオリンピック事前合宿	合宿	ドイツ・バートクロイツナハ
7月25日～8月4日	第33回パリオリンピックゲームズ	大会	フランス・パリ
8月29日～9月1日	特別強化選手合宿②	合宿	岐阜・御岳濁河高地 TC
10月25日～27日	ジュニア強化合宿①	合宿	JISS
11月20日～23日	女子ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
11月20日～23日	特別強化選手合宿④	合宿	JISS
2月1日～7日	海外強化合宿(特別強化選手)	合宿	ポルトガル・リスボン
2月7日～9日	ジュニア強化合宿②	合宿	JISS
2月7日～9日	特別強化選手合宿⑤	合宿	JISS
3月5日～8日	女子ナショナル強化合宿②	合宿	JISS

女子トランポリン強化本部

2025年度トランポリン強化本部女子活動計画

期間	事業名	種別	場所
5月27日～30日	女子ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
7月1日～8日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
7月16日～19日	女子ナショナル強化合宿②	合宿	JISS
8月7日～17日	WORLD GAMES	大会	中国
8月29日～31日	特別強化合宿&ネクスト強化合宿①	合宿	JISS
9月19日～23日	女子ナショナル強化合宿③	合宿	JISS
9月23日～9月30日	WORLD CUP ヴァルナ	大会	ブルガリア・ヴァルナ
9月30日～10月7日	WORLD CUP アンティープ	大会	フランス・アンティープ
10月24日～26日	世界年齢別大会日本代表強化合宿	合宿	JISS
10月29日～11月1日	女子ナショナル強化合宿④	合宿	JISS
11月1日～11日	第38回世界選手権大会	大会	スペイン・パンプローナ
11月9日～18日	第31回世界年齢別大会	大会	スペイン・パンプローナ
2月4日～7日	女子ナショナル強化合宿⑤	合宿	JISS
2月4日～7日	特別強化&ネクスト強化合宿②	合宿	JISS

【タンブリング・ダブルミニトランポリン】

期間	事業名	種別	場所
7月1日～8日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
8月7日～17日	WORLD GAMES	大会	中国
9月30日～10月7日	WORLD CUP アンティープ	大会	フランス・アンティープ
11月1日～11日	第38回世界選手権大会	大会	スペイン・パンプローナ
11月9日～18日	第31回世界年齢別大会	大会	スペイン・パンプローナ
未定	強化合宿	合宿	未定

2024年度 大会プロモーション委員会 事業報告

各大会にて観客動員増加を目指した方策

◆ 体操競技

第78回全日本体操個人総合選手権 : 2024年 4月 高崎アリーナ

第63回体操 NHK 杯 : 2024年 5月 高崎アリーナ

- ① ナショナル強化選手の缶バッジ作成販売
- ② 代表選手の亚克力スタンド作成販売
- ③ 手塚プロとのコラボレーション(アトムグッズの販売)
- ④ 撮影許可証の販売
- ⑤ 出店ブースの拡充
- ⑥ 会場内でのビール販売 SPiCA kunst BiER

第78回全日本体操種目別・団体選手権 : 2024年 11月 四日市総合体育館

- ⑦ 入場ステージ・キス&クライシートの作成
- ⑧ 五輪代表、ナショナル選手、団体出場チームの缶バッジ作成販売
- ⑨ 写真撮影許可証一般販売
- ⑩ 出店ブースの拡充
・ミズノ日本代表ウェア展示・SASAKI・Echter・R_BREWERY・コッペ亭など
- ⑪ ライブ配信 Locipo(CBC) ライブ再生数:
- ⑫ マルチアングル配信

◆ 新体操

第22回全日本新体操ユースチャンピオンシップ

第15回男子新体操団体選手権大会 : 2024年5月 高崎アリーナ

第77回全日本新体操選手権大会 : 2024年11月 高崎アリーナ

2024全日本新体操チャレンジカップ : 2024年12月アリーナ立川立飛

第43回全日本新体操ジュニア選手権大会 : 2024年12月アリーナ立川立飛

- ① 大会の見どころやルール説明場内アナウンス
- ② 来場者プレゼント企画プリクラ機設置
- ③ クロージングセレモニー
- ④ 所属団体への SNS 投稿協力依頼
- ⑤ Instagram の利用

2025年度 大会プロモーション委員会事業案

◆ 体操競技

- ① 第79回全日本体操個人総合選手権
2025年 4月17日(木)-20日(日) 群馬県高崎市 高崎アリーナ
要項 HP 掲載予定:2月
- ② 第64回 NHK 杯体操
2025年 5月15日(木)-18日(日) 東京都 東京体育館
要項 HP 掲載予定:3月
- ③ 第79回全日本体操種目別・団体選手権
2025年11月14日(金)-16日(日) 群馬県高崎市 高崎アリーナ
要項 HP 掲載予定:9月
- ④ 第24回全国小学生大会
2026年 3月 茨城県
要項 HP 掲載予定:11月

◆ 新体操

- ① 第23回全日本新体操ユースチャンピオンシップ・第16回男子新体操団体選手権大会
2025年5月23日(金)-25日(日) 群馬県高崎市 高崎アリーナ
要項 HP 掲載予定:3月
- ② 第78回全日本新体操選手権大会
2025年11月 7日(金)-9日(日) 群馬県高崎市 高崎アリーナ
要項 HP 掲載予定:9月
- ③ 2025全日本ジュニアチャレンジカップ
- ④ 第42回全日本新体操ジュニア選手権大会
2025年11月末から12月上旬調整中 東京都立川市 立川立飛アリーナ
要項 HP 掲載予定:9月

◆ トランポリン

- ① 第11回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会
2025年 5月17日(土)-18日(日) 群馬県前橋市 ヤマト市民体育館
要項 HP 掲載予定:4月
- ② 第23回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会
2025年 6月14日(土)-15日(日) 静岡県磐田市 静岡産業大学
要項 HP 掲載予定:5月

- ③ 第38回世界トランポリン競技日本代表最終選考会
2025年6月28日(土)-29日(日) 会場調整中
要項 HP 掲載予定:5月
- ④ 第31回世界トランポリン競技ジュニア競技大会 日本代表2次選考会
2025年6月28日(土)-29日(日) 会場調整中
要項 HP 掲載予定:5月
- ⑤ 第11回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会予選会
2025年7月 日程・会場調整中
- ⑥ 第11回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会
2025年8月1日(金)-3日(日) 石川県金沢市 いしかわ総合スポーツセンター
要項 HP 掲載予定:6月
- ⑦ 第62回全日本トランポリン競技選手権大会予選会
2025年9月 会場調整中
要項 HP 掲載予定:8月
- ⑧ 第62回全日本トランポリン競技選手権大会
2025年10月18日(土)-19日(日) 熊本県熊本市 熊本ナースパワーアリーナ
要項 HP 掲載予定:9月
- ⑨ 2024川崎トランポリンジャパンオープン
2025年12月 7日(土)- 8日(日) 神奈川県川崎市 とどろきアリーナ
要項 HP 掲載:9月
- ⑩ 第12回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会
2026年2月28日(土)-3月1日(日) 会場調整中
要項 HP 掲載:1月

* 日程は競技日のみ掲載(会議、練習日は除外)しています。
事業計画は、変更の可能性もありますのでご注意ください。

2024 年度 情報医科学アンチ・ドーピング委員会 事業報告

1 JGA 主催の国内主要競技大会に会場救護として医師およびトレーナーを派遣した事業について

○体操、新体操、トランポリン、一般体操、パルクールへの派遣

派遣した大会数	派遣した日数	派遣した医師数	派遣したトレーナー数
11 大会	43 日間	43 名(延数)	20 名(延数)

○種別ごとの派遣

【体操競技】

大会名	期日	会場	派遣
第 78 回体操天皇杯・全日本体操個人総合大会	4/9-14	高崎アリーナ	医師 6 トレーナー6
第 63 回NHK杯体操	5/14-19	高崎アリーナ	医師 6 トレーナー6
第 78 回全日本体操団体・種目別選手権	11/20-24	四日市市総合 体育館	医師 5 トレーナー5

【新体操】

第 22 回全日本新体操ユース	5/23-026	高崎アリーナ	医師 4
第 77 回全日本新体操選手権大会	11/7-10	高崎アリーナ	医師 4
第 42 回全日本ジュニア新体操選手権大会	12/4-8	高崎アリーナ	医師 5

【トランポリン】

第 11 回全日本 TRA 競技年齢別・パリ代表決定大会	5/10-12	前橋市体育館	医師 3
第 61 回全日本トランポリン選手権大会	12/12-14	福井市体育館	医師 3
2024 川崎トランポリン ジャパンオープン	12/6-8	とどろき area	医師 3

【一般体操】

2024 日本体操祭	12 /15	代々木第 1	医師 1
------------	--------	--------	------

【パルクール】

第 5 回全日本パルクール選手権大会	10 /12-14	有明 ASP	医師 3 トレーナー3
--------------------	-----------	--------	----------------

2 JGA 主催の国内大会における、競技会内ドーピング検査実施事業について

2024 年度の JADA 管轄による競技会内ドーピング検査を下記のとおり実施した。

#	大会名
1	天皇杯 第 78 回全日本体操個人総合選手権
2	第 63 回 NHK 杯
3	第 78 回全日本体操種目別選手権
4	第 61 回全日本トランポリン競技選手権大会
5	第 71 回全日本新体操選手権大会
6	第 78 回国民スポーツ大会(SAGA2024 本大会)

※検査実施数等については、JADA の HP 内、国内のドーピング検査統計を参照のこと。

3 2024 年度 JADA-RTP アスリートについて

体操、新体操、トランポリンのアスリートで、下記の選手数が JADA-RTP に指定されている。

○JADA-RTP 数 = 総数23名

- ※RTP/TP に指定されている選手は、指定されている期限内に居場所情報提出を行うこと。
- また、記載事項に変更が生じた際は、速やかに変更を行うこと。

○検査未了選手について

現在、3名の検査未了選手がいる(ペナルティー3名共に 累計1回)。

※検査未了(Missed Test)とは、

- 対象日に、居場所情報提出で指定された 60 分の時間枠にて、特定された場所および時間において行われる検査に、競技者が応じない(検査員と選手が合えなかった場合含む)ことをいう。

※検査未了(Missed Test)と提出義務違反(Filing Failure)の合算で、12 か月の間に累計3回となると、居場所情報関連義務違反となり、資格停止となる可能性がある。

※新制度における RTP/TP 登録の見直し時期について

- 基本的に各四半期ごとに JADA で見直しを行っていくものの、大幅な見直しは年に1回程度行われる。

4 未成年競技者のドーピング検査実施時において、親権者から同意書を取りつける件について

～WADA コード改定に伴う、未成年競技者のドーピング検査実施時において、親権者から同意書を取りつける～

- 未成年競技者に対して、該当する未成年競技者の親権者から事前にドーピング検査に同意する旨を取り付ける事になっている(すでに平成28年度より実施)。
- JGA 主催競技会及び国体の競技会において、未成年選手の親権者からドーピング検査の同意書を提出して頂いている(大会要項記載済み)。
- 未成年競技者は、20歳未満から18歳未満に変更(2018年4月から実施)となった。
- 一度提出をしたら、親権者が変更になるなどの理由がない限り再提出の必要はない。

5 安全対策関連の動画(レスキュー動画)を JGA のホームページに掲載した件について

2023年12月28日に、情報医科学アンチ・ドーピング委員会制作によるレスキュー動画を HP に公開しました。これらの動画を傷害発生時の対応方法として、各現場での安全対策にお役立てください。

<公開した動画の項目>

- ①やっではいけない行為
- ②外傷対応
- ③用手正中固定(MILS)
- ④心停止・頭部外傷が疑われるケースの搬送方法
- ⑤頸椎カラーの採寸・装着
- ⑥心停止を伴わないケースの対応・搬送
- ⑦ログロール
- ⑧ベルト固定
- ⑨ヘッドイモビライザー
- ⑩うつ伏せから仰向けにする方法

6 【スポーツ庁委託事業】 スポーツキャリアコンソーシアム(Sport Career Support Consortium)について

○スポーツキャリアコンソーシアム(Sport Career Support Consortium)とは、

アスリートが安心してスポーツに取り組むことができるキャリア形成の環境を整備するため、「スポーツキャリアサポート推進戦略」の一環として、「スポーツキャリアサポートコンソーシアム(SCSC)」が、2017年2月に創設されました。

このコンソーシアムはスポーツ界、教育界、経済界などが連携して、アスリートのキャリア課題について、検討、解決案を提案するため、会員が保有する資源や情報を共有しながら、アスリートのスポーツキャリア及びライフキャリアを両立させるためのシステムを構築するとともに、支援を提供することを目的に発足されました。

○スポーツキャリアとは、

アスリートとしての人生を歩んでいる人は、「人」としての人生と、「競技者」としての人生を同時に送っています。これまでは、「競技者」としての人生を終えてから「人」としての人生を歩むという『セカンドキャリア』の考え（競技者を終えてから次の人生の準備をすること）が主流でした。

これからの時代を生きるアスリートは、「人」としての人生を“歩みながら”「競技者」としての人生を歩むための『デュアルキャリア』という考えを持つことが重要になっています。「人としての人生」と「競技者としての人生」を同時に送るデュアルキャリアの期間は、競技者として競技パフォーマンスを発揮する時期だけでなく、人として大きく成長する時期でもあります。競技者としての競技力の向上と、人としての人生をより良く歩むことを同時に後押しすることで、アスリートが 将来に対して抱く不安を可能な限り取り除き、パフォーマンスのさらなる向上につなげていくことを目指しています。また、アスリートが広い視野を持って自分自身の人生を設計していくことができるような環境を充実させていくことも本コンソーシアムの目的のひとつです。

○SCSC とタイアップした JGA 関係の「デュアルキャリア」研修トライアルの実施について

<2024 年度>

- 1、レジック体操クラブ
- 2、女子ジュニア強化選手

<2023 年度>

- 1、レジック体操クラブ
中学・高校のトップクラスの女子選手に向けたキャリア研修の実施（2022 年度実施済み、2 回目 2023/11/11）
- 2、武庫川女子大学
東京五輪代表選手及び女子大学生に向けたキャリア研修の実施（2023/10/13）
- 3、ちくだい KIP（2023/11）
※ちくだい（帯広畜産大学）KIP は体操教室を中心とした「総合型地域コミュニティ」
- 4、RG 日本代表に向けたキャリア研修の実施（2024/1/12）

○アスリートの「デュアルキャリア」形成支援について（お願い）

アスリートには、競技に取り組むことで、社会で役立つ問題解決力・課題解決力などの能力開発と競技力向上の両立を図り、スポーツを通じて培われたチカラを引退後の社会でも生かしてほしいと考えています。皆様方には、アスリートの競技レベルの向上はもちろんのこと、引退後のキャリアも見据えたアスリートの能力開発にもご理解、ご支援をお願いします。

○主な SCSC 会員一覧（総加盟団体数 106 団体）

日本スポーツ振興センター、日本オリンピック委員会、日本スポーツ協会、JADA、
日本体操協会、日本柔道連盟、日本フェンシング協会、全日本スキー連盟、日本テニス協会、
日本バスケットボール協会、日本卓球協会、日本陸上連盟、
全国体育系大学学長・学部長会、全国大学体育連合、山梨学院大学、筑波大学アスレチックデパートメント、
青山学院大学 スポーツ健康イノベーションコンソーシアム、平成国際大学、第一学院高等学校／株式会社
ウィザス、高崎健康福祉大学高崎高等学校、学校法人河合塾、ほか

2025年度 情報医科学アンチ・ドーピング委員会 事業計画の概略

1、医事専門部会（ドクター部/アスレティックトレーナー(AT)育成部）

- JGA 主催、主要国内競技会(6種別対応)への会場ドクター・トレーナーの派遣
- JGA 主催、主要国内大会時の後方支援病院の選定および諸調整
- 国際大会へのチーム帯同ドクター派遣
- スポーツドクター、ATの育成および日本スポーツ協会への新規資格獲得のための受講者推薦
- 合宿時等において、スポーツドクターによる、選手がかかえるけが等に関する傷害相談等の実施
- 脳震盪、頸椎損傷/頭部外傷の事故発生時の初動対応・救急法に係るセミナーの実施
- 脳震盪、頸椎損傷/頭部外傷発生時の初動対応方法に係るビデオ映像追加作製
- 安全環境委員会との連携した諸活動の実施
- JGA 主催、国内大会における、けが人発生時のドクターバック(各種医療品)・医療機材・医療備品の準備と補充
- 血液処理に係る初動の処理方法を周知し、それらの教育ビデオを作成

2、アンチ・ドーピング専門部会（アンチ・ドーピング専門部/アンチ・ドーピング教育担当者部）

- 競技会内ドーピング検査をJADAと連携して実施
- JADA が実施する各種研修会等への参加(各種別の教育担当者を中心に)
- RTP/TP 選手への適時指導、サポート及び教育(WADA・JADA との連携を含む)の実施
- 各種別のトップ選手が参加する合宿等へ、JADA 講師を派遣した研修会の実施
- アンチ・ドーピングのエducatorあるいは教育担当者による、アンダーカテゴリーなど各世代へのアンチ・ドーピングに関する教育・啓発活動の実施
- トランポリンのアウトリーチプログラムの実施
- アンチ・ドーピングに関するeラーニング受講の推奨
- JADA が作成したアンチ・ドーピングに関する配布物による教育・啓蒙活動の実施
- 各種別のアンチ・ドーピング教育担当者による、2023年度アンチ・ドーピング実施報告および2024年度のアンチ・ドーピング計画策定を作成しJSCに提出(JSC助成金に係る必須の提出物)
- JADA エducator制度に伴い、エducatorの育成・登録ならびにエducatorを活用した教育活動の実施

3、情報・科学専門部会（情報部/科学部/心理部/栄養部/研究部/情報部）

- 男子ジュニア体操選手を対象とした、各種測定の実施(ドクター部、AT育成部も含む)
- JISS 測定室を利用した、身体組成チェック等の実施
- 関節可動域測定の実施
- 体操競技のアンダーカテゴリー選手を対象とした各種アンケートの実施の実施(けがと痛みのアンケート、心理に関するアンケート、栄養に関するアンケート)
- 体操競技選手における、メンタルヘルスに係る実態調査等の実施
- 男子体操、新体操に対する、国内主要合宿および海外主要競技会での栄養サポートの実施
- 国内・国外合宿・主要国際大会での映像サポートの実施
- JSC 映像サポートメンバーと連携した映像サポート(JISS nx)の実施
- 研究部報の作成・発行
- 国内主要競技会における、大会審判への映像サポート(インクワイアリー対応)の実施
- スポーツキャリアコンソーシアム(Sport Career Support Consortium)の推進および各種研修会の実施

アスリート委員長 米田功

2024 年度 体操アスリート委員会 事業報告
2025 年度 体操アスリート委員会 事業計画

【委員会の目的】

アスリートとして社会に貢献するには何をなすべきなのか、また、大会での態度、発言、大会以外での行動など、日本の代表として誇り高く、他からも尊敬されるアスリートを目指すため、アスリート自らから発信し、「競技の普及」「社会貢献」を目的に活動する。

【委員会規程】

(公財)日本体操協会の「委員会運営規程」に則る。

【アスリート委員】

米田 功 (体操)
新竹 優子 (体操)
田中 琴乃 (新体操)
上山 容弘 (トランポリン)
岸 彩乃 (トランポリン)
植松 鈺治 (体操)
内村 航平 (体操)
伊藤 正樹 (トランポリン)

【事業報告】

主な活動なし

【2025 年度事業計画】

主な活動計画はありませんが必要に応じて会議を計画します。

審 判 委 員 会

審判委員長 近藤 昌夫

2024年度 審判委員会 事業報告

◆審判委員会 事業報告

月	期 日	事 業	会 場
9	17日(火)	臨時 本部長会議	オンライン
3	未定	第1回 審判本委会	オンライン

◆体操競技男子 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	11日(木) 13日(土)	第1回 審判本委会 第1回 部内研修会	高崎アリーナ 高崎アリーナ
5	18日(土)	第2回 審判本委会	高崎アリーナ
6	8日(土) 19日(水)	第3回 審判本委会 ナショナル強化合宿(試技会)	オンライン 味の素 NTC
7	4日(木) 21日(日)	ナショナル強化合宿(試技会) 第4回 審判本委会	味の素 NTC 味の素 NTC
8	31日(土)	第5回 審判本委会	オンライン
9	15日(金)	ジュニアナショナルトライアウト	味の素 NTC
10	6日(日)	第6回 審判本委会	TIME SHARING 赤羽
11	23日(土)	第7回 審判本委会	四日市総合体育館
12	14日(土)	第8回 審判本委会	味の素 NTC
1	12日(日) 19日(日) 26日(日)	第9回 審判本委会(予定) 1種カテゴリー認定試験 1種カテゴリー認定試験	味の素 NTC 関東学院大学 大阪産業大学
2	5日(水) 15日(土),16日(日) 16日(日) 22日(土),23日(日)	ナショナル強化合宿(試技会) 全日本個人総合トライアウト映像選考 第10回 審判本委会(予定) 全国代表審判研修会	味の素 NTC 味の素 NTC 味の素 NTC 日本体育大学
3	8日(土)9日(日) 8日(土) 22日(土)	全日本個人総合トライアウト 第11回 審判本委会(予定) 第12回 審判本委会(予定)	味の素 NTC 味の素 NTC 高知県青少年センター

◆体操競技女子 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	6日(土)	第1回 審判本委会	NTC
6	11日(火) 26日(水)	ナショナル強化合宿(試技会) ナショナル強化合宿(試技会)	NTC NTC
7	20日(土) 14日(日)15日(月)	第2回 審判本委会 国民スポーツ大会強化事業 審判派遣	オンライン 佐賀県
8	31日(土)	ジュニアナショナルトライアウト映像選考	オンライン
9	1日(日) 14日(土) 29日(日)	第3回 審判本委会 第1回 採点規則編成会議 ジュニアナショナルトライアウト	オンライン 日本女子体育大学 NTC
10	6日(日) 13日(日)	第4回 審判本委会 全日本種目別トライアウト映像選考	NTC オンライン
11	9日(土)10日(日) 16日(土)	第2回 採点規則編成会議 第5回 審判本委会	NTC NTC
12	14日(土) 21日(土)22日(日)	第6回 審判本委会 第3回 採点規則編成会議	オンライン NTC

審 判 委 員 会

1	11日(土)12日(日) 18日(土) 27日(月)～	第7回 審判本部会 第8回 審判本部会 1種審判員伝達研修会	NTC NTC オンデマンド
2	8日(土) 9日(日) 16日(日) 22日(土) 23日(日)	全日本個人総合トライアウト映像選考(予定) 第9回 審判本部会(予定) 第10回 審判本部会(予定) 1種審判員カテゴリー認定試験(予定) 全国代表審判員研修会(予定)	オンライン NTC NTC 日本女子体育大学 日本女子体育大学
3	1日(土) 2日(日) 15日(土)	第11回 審判本部会(予定) 全日本個人総合選手権トライアウト(予定) 第12回 審判本部会(予定)	オンライン NTC オンライン

◆新体操女子 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	9日(火)	第1回 審判本部会議	オンライン
5	23日(木)	第2回 審判本部会議	高崎アリーナ(試合)
6	20日(木)	第3回 審判本部会議	オンライン
7	18日(木)	第4回 審判本部会議	オンライン
10	10(木) 17日(木) 24日(木)	新ルール講習会(FIG 委員長) 新ルール勉強会 新ルール勉強会	オンライン 日本女子体育大学 日本女子体育大学
11	7日(木) 14日(木) 15日(金) 21日(木)	第5回 審判本部会 新ルール勉強会 新ルール勉強会 新ルール勉強会	高崎アリーナ(試合) 日本女子体育大学 日本女子体育大学 日本女子体育大学
12	8日(日) 12日(木) 14日(土)～15日(日) 19日(木) 20日(金)	第6回 審判本部会 新ルール勉強会 1種審判員認定講習会 新ルール伝達講習会(審判本部) 新ルール勉強会	立飛アリーナ(試合) 日本女子体育大学 中央大学茗荷谷キャンパス オンライン 日本女子体育大学
1	16日(木) 31日(金)～2月1日(日)	第7回 審判本部会 全国ルール研修・カテゴリー試験	JOS 日本女子体育大学

◆トランポリン 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
5	10日(金)	第1回 審判本部会議	前橋市(全日本年齢別大会時)
6	8日(土)～9日(日) 15日(土)～16日(日) 22日(土)	全日本ジュニア ビデオ予選会 2028 特別強化選手 トライアウト 審判派遣 ナショナル強化合宿 審判派遣	JISS JISS JISS
7	25日(木)	第2回 審判本部会議	前橋市(全日本ジュニア時)
10	12日(金)	第3回 審判本部会議	福井市(全日本選手権時)
11	7日(木)～9日(土) 21日(木)～22日(金)	男子ナショナル強化合宿 審判派遣 女子ナショナル強化合宿 審判派遣	JISS JISS
12	6日(金)	第4回 審判本部会議	川崎市(ジャパンオープン時)
1	16(木)	ナショナル強化合宿 新ルール説明	JISS
2	8日(土) 9日(日)	1種伝達研修会 新ルール説明会	オンライン オンライン
3	8日(土)	カテゴリー試験	東京/大阪/北海道/石川

その他 通年実施事業

- ・各都道府県協会・連盟主催による審判員認定講習会への講師派遣事業
2024/10/19 秋田、11/16 福島

審 判 委 員 会

2025年度 審判委員会 事業計画

◆審判委員会 事業計画

月	期 日	事 業	会 場
4	未定	第1回 審判委員会	オンライン
9	未定	第2回 審判本部会	オンライン
3	未定	第3回 審判本部会	オンライン

◆体操競技男子 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	18日(金) 19日(土)	第1回 審判本部会 第1回 部内研修会	高崎アリーナ 高崎アリーナ
5	17日(土)	第2回 審判本部会	東京体育館
6	14日(土) 18日(水)	第3回 審判本部会 ナショナル強化合宿(試技会)予定	代々木第一体育館 味の素 NTC
7	未定 12日(土)	ナショナル強化合宿(試技会)予定 第4回 審判本部会	味の素 NTC 味の素 NTC
8	16日(土) 30日(土),31日(日)	第5回 審判本部会 ジュニアナショナルトライアウト(予定)	高崎アリーナ 味の素 NTC
9	未定 20日(土)	ナショナル強化合宿(試技会)予定 第6回 審判本部会	味の素 NTC 味の素 NTC
10	未定 11日(土)	ナショナル強化合宿(試技会)予定 第7回 審判本部会	味の素 NTC オンライン
11	8日(土)	第8回 審判本部会	味の素 NTC
12	20日(土)	第9回 審判本部会	味の素 NTC
1	10日(土) 24日(土),25日(日)	第10回 審判本部会 ルールクリニック	味の素 NTC 味の素 NTC
2	未定 7日(土) 7日(土),8日(日) 14日(土),15日(日) 22日(日)	ナショナル強化合宿(試技会) 第11回 審判本部会 第2回 部内研修会 全国代表審判員研修会 新規1種認定試験/カテゴリー試験	味の素 NTC 味の素 NTC 味の素 NTC 味の素 NTC 味の素 NTC
3	7日(土) 未定	第12回 審判本部会 全日本個人総合トライアウト映像選考(予定)	味の素 NTC 味の素 NTC

◆体操競技女子 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	5日(土) 18日(金)	第1回 審判本部会 第1回 部内研修会	未定 群馬県・高崎アリーナ
7	19日(土)	第2回 審判本部会	オンライン
9	6日(土)	第3回 審判本部会	未定
10	4日(土)	第4回 審判本部会	オンライン
11	1日(土) 29日(土)	第5回 審判本部会 第6回 審判本部会	未定 未定
12	13日(土) 20日(土)	第7回 審判本部会 第8回 審判本部会	未定 オンライン
1	10日(土),11日(日) 17日(土) 24日(土),25日(日)	第9回 審判本部会 第10回 審判本部会 1種認定講習会・1種審判員カテゴリー認定試験	未定 未定 未定

審 判 委 員 会

2	7日(土) 14日(土) 21日(土) 22日(日)	第11回 審判本部会 第12回 審判本部会 ルールクリニック 全国代表審判員研修会	未定 未定 未定 未定
3	7日(土)8日(日)	第2回 部内研修会	未定

◆新体操女子 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	10日(木)	第1回 審判本部会	JSOS
5	8日(木) 22日(木)	第2回 審判本部会 第3回 審判本部会/部内研修会	オンライン 高崎アリーナ(試合)
6	19日(木)	第4回 審判本部会	オンライン
7	10日(木)	第5回 審判本部会	オンライン
8	28日(木)	第6回 審判本部会	オンライン
9	11日(木)	第7回 審判本部会	オンライン
10	23日(木)	第8回 審判本部会	オンライン
11	6日(木)	第9回 審判本部会	高崎アリーナ(試合)
12	4日(木) 13日(土)~14日(日)	第10回 審判本部会 1種審判員認定講習会	立飛アリーナ(試合) 未定
1	15日(木) 24日(土)~25日(日) 26日(月)	第11回 審判本部会 義務講習会・カテゴリー試験 第12回審判本部会	JSOS/オンライン 未定 未定
2	12日(木)	第13回 審判本部会	オンライン
3	12日(木)	第14回 審判本部会	オンライン

◆トランポリン 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	26日(土)-27日(日)	ワールドゲームズ 女子シンクロナイズド選考	磐田市(予定)
5	16日(金)	第1回 審判本部会議	前橋市(全日本年齢別大会時)
6	未定	全日本ジュニア ビデオ予選会	未定
7	未定	第2回 審判本部会議	(全日本ジュニア時)
10	未定	第3回 審判本部会議	(全日本選手権時)
12	未定	第4回 審判本部会議	川崎市(ジャパンオープン時)
2	未定	1種審判員認定講習会/カテゴリー試験	未定

その他 通年実施事業

- ・ナショナル合宿・次世代強化合宿 審判派遣
- ・各都道府県協会・連盟主催による審判員認定講習会への講師派遣

◆表彰者

表彰	種別	氏名	役職
オリンピック優秀審判員	体操男子	高橋 孝徳	総務委員長
オリンピック優秀審判員	新体操女子	鈴木 あおい	女子副本部長

コ ー チ 育 成 委 員 会

委員長 明名 亜希子

2024 年度 コーチ育成委員会 事業報告

<体操競技>

No	日程	事業	会場
1	5月30日(木)	委員会(体操競技)WEB会議	Zoom
2	12月21日(土)~25日(水)	JSPO 公認コーチ3養成講習会	NTC
3	2月1日(土)~2日(日)	西ブロック男女指導者研修会 (公認コーチ3・4更新講習)	福岡 九州共立大学
4	2月15日(土)~16日(日)	東ブロック男女指導者研修会 (公認コーチ3・4更新講習)	宮城 仙台大学
5	3月15日(土)	女子ジュニア九州ブロック合宿コーチ研 修会(公認コーチ3・4更新講習)	佐賀 ジムナスティッ クホール白石
6	2月・3月予定	第1回オンライン講座(佐藤寛朗先生) アーカイブ配信	Zoom
7	2月・3月予定	第2回オンライン講座(村上茉愛先生) アーカイブ配信	Zoom
8	通年	新資格カリキュラム・教材作成	

<新体操>

No	日程	事業	会場
1	5月30日(木)	委員会(全種別)WEB会議	Zoom
2	8月22日(木)	東海ブロック U-12 研修会	三重 スポーツガーデン鈴鹿
3	10月13日(日)	九州ブロック U-12 研修会	長崎 長崎外国語大学
4	10月19日(土)	中国ブロック U-12 研修会	広島 エフピコアリーナふくやま
5	10月27日(日)	近畿ブロック U-12 研修会	和歌山 和歌山県立体育館
6	11月2日(土)	四国ブロック U-12 研修会	徳島 観音寺市立総合体育館
7	11月2日(土)~3日(日)	北海道ブロック U-12 研修会	北海道 野幌総合運動公園体育館 札幌市南区体育館
8	11月24日(日)	北信越ブロック U-12 研修会	新潟 上越市身体障害者体育館
9	11月26日(火)~12月1日(日)	日韓合宿	韓国 釜山
10	11月29日(金)~12月3日(火)	公認コーチ3養成講習会	NTC
11	12月9日(月)~14日(土)	日韓合宿	日本 NTC
12	12月14日(土)	関東ブロック U-12 研修会	群馬県 安中 しんくみスポーツセンター
13	12月21日(土)	東北ブロック U-12 研修会	秋田 秋田県立武道館
14	月 日()	第2回委員会(全種別)WEB会議	Zoom
15	2月8日(土)~9日(日)	U-12 女子選抜合宿	NTC

コ ー チ 育 成 委 員 会

<トランポリン>

No.	日 程	事 業	会 場
1	5月30日(木)	委員会(全種別)WEB会議	Zoom
2	9/14(土)	トランポリンコーチ研修会(中央)	金沢学院大学(20名受講)
3	11/2(土)~3日(日)	トランポリン公認コーチ講習会	福岡県(5名認定)
4	12/21(土)~25日(水)	JSPO公認コーチ3専門科目講習会	JISS、NTC

2025年度 コーチ育成委員会 事業計画

<体操競技>

No	日 程	事 業	会 場
1	4月・1月	委員会(全種別)WEB会議	Zoom
2	7月・10月・1月	オンライン講座・アーカイブ配信	Zoom
3	10月	男女ジュニアブロック合宿コーチ研修会 (公認コーチ3・4更新講習)	未定
4	10月	FIGコーチアカデミー	NTC
4	12月20日(土)~24日(水)	JSPO公認コーチ3養成講習会	NTC
5	2月	東西ブロック男女指導者研修会 (公認コーチ3・4更新講習)	未定

<新体操>

No	日 程	事 業	会 場
1	4月・1月	委員会(全種別)WEB会議	Zoom
2	9月~12月	U-12女子9ブロック研修会 ハラスメント講習	9ブロック各地 未定
3	10月・11月頃	日韓合宿	韓国・日本
4	11月末~12月初	JSPO公認コーチ3養成講習会	NTC

<トランポリン>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4/1(火)~ 2026年3/31(火)	トランポリンコーチ認定講習会	全国各地
2	5/24(土)	トランポリンコーチ研修会(中央)	未定
3	5/25(日)	トランポリンコーチ育成部会議	未定
4	11/15(土)~16日(日)	国体普及イベントコーチ派遣	未普及県
5	12/6(土)~7日(日)	養成講師認定講習会	未定
6	未定	JSPO公認コーチ3専門科目講習会	JISS、NTC

2024 年度 安全環境委員会 活動報告

1. 2024 年度安全環境委員会 概要

◇ 安全環境委員会 メンバー構成(計 6 名)

委員長：川人亜矢子

委員：山口貴久・貝瀬仁史・竹内由華・人見雅樹

アドバイザー：坂本和歌子

2. 安全対策についての活動報告

下記事項について委員会にて企画・検討を実施

① 傷害予防に関する情報開示に向けた内容検討

↳ 脊髄損傷

↳ 脳震盪

↳ 女性アスリートの 3 主徴(エネルギー不足・無月経・骨粗しょう症)

↳ 腰椎分離症

② 有識者への原稿執筆依頼についての企画・検討

↳ 取り組みの概要や目的を情報医科学アンチドーピング委員会と共有

↳ 原稿依頼方法等の検討(依頼作業・原稿料・提出期限・校正作業 等)

③ 情報開示方法の企画・検討

↳ 協会 HP 内に安全対策のページを設けることについて関連委員会や事務局と連携

3. 環境保全についての活動報告

① 日本体操協会主催大会にて下記事項を実施

◇ 大会パンフレット等への環境ポスター『来たときよりもキレイに!』の掲示

◇ 大会会場への環境横断幕の掲示

◇ 大会会場でのごみの分別

◇ マイボトル推奨活動(ペットボトル削減)



2025 年度 安全環境委員会 活動計画

1. 安全対策についての活動計画

- ◇ 情報開示に向けた取り組みの継続実施
- ◇ 開示する傷害予防に関する情報の選定・原稿執筆依頼 等
- ◇ 協会 HP 内に安全対策のページを開設し、情報開示・運用を開始
- ◇ 重大事故・怪我の情報収集手段の検討と安全対策への活用方法等の検討

2. 環境保全についての活動計画

- ◇ 環境保全・持続可能性に対する基本理念や行動指針の策定・開示
- ◇ 環境保全についての啓発・教育活動の企画・実施
- ◇ アスリート委員会等と連携した大会等での環境イベント実施に向けた企画・検討
- ◇ 日本体操協会主催大会での環境保全活動の取り組み強化に向けた企画・推進
(ペットボトル削減、フードロス削減、ゴミ分別の徹底・減量、エアコン設定温度調節 等)
- ◇ 各競技の問題点の抽出と課題解決に向けた検討の実施
- ◇ JOG 主催「スポーツと環境カンファレンス」への参加

安全対策・環境保全ともに、課題解決や実践には各本部・各委員会との連携が必要不可欠と考えております。連携を図り取り組みを促進してまいりますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

以上

総務委員会

総務委員長 高橋孝徳

2024 年度 総務委員会 活動報告

1. 受賞関連

【平沼賞】岡慎之介

【栄光賞】岡慎之介、杉野正堯

【功労賞】 18 名

東 和彰	西村 幸治郎	高槻 讓	藤本 俊	故 飯田 稔
新島 隆光	小川 清孝	宮丸 一彦	田中 誠一	中島 恵美子
石田 隆二	安田 隆司	林 眞美	和田 章	山下 孝四郎
二見 宗保	田口 晴康	半澤 圭一		

2024 年優秀選手

【特別最優秀選手】

岡慎之介

※日本勢で団体・個人総合・種目別での3冠は52年ぶりの快挙となることから特別に制定

【最優秀選手】

岡慎之介、萱和磨、橋本大輝、谷川航、杉野正堯(男子体操)

【優秀選手】

斉藤瑞己選手、北爪凜々(エアロビック)

【優秀指導者】

優秀選手の各所属より

対象者	備考	競技種別
三宅 裕二	指導選手:岡慎之助	男子体操
齋藤 良宏	指導選手:橋本大輝、萱和磨、谷川航	男子体操
新宅 裕也	指導選手:杉野正堯	男子体操
杉原 良依	指導選手:斉藤瑞己、北爪凜々	エアロビック

【協賛・協力をいただいた企業に対する感謝状贈呈】

区分	企業名
検定業者	セノー 株式会社
検定業者	株式会社 小川長春
検定業者	吉田体機工業 株式会社
検定業者	株式会社 都村製作所
検定業者	株式会社 イーグル
検定業者	合同会社 学体舎

区分	企業名	関連競技
スポンサー	美津濃 株式会社	体操・トランポリン
スポンサー	チャコット 株式会社	新体操
スポンサー	伊藤超短波 株式会社	新体操
スポンサー	テーブルマーク 株式会社	体操
スポンサー	日本航空 株式会社	体操
スポンサー	三菱地所 株式会社	体操
スポンサー	株式会社 インテック	トランポリン
スポンサー	株式会社 ポーラ	新体操
スポンサー	セイコーホールディングス 株式会社	体操
スポンサー	株式会社 テレビ朝日	体操

2. 規律・監修・規程関連

【全般】

- ・ 登録規程 25.04.01 施行

【資格認定関連】

- ・ Gymnastics for All 指導員規程 25.04.01 施行
- ・ トランポリン競技コーチ規程 25.04.01 施行
- ・ トランポリン・シヤトル競技公認審判員規程 24.03.08 改定
- ・ トランポリン普及指導員規程 25.04.01 施行
- ・ JGA 指導員・JGA コーチ規程 25.04.01 施行
- ・ パルクール公認審判員規程 25.04.01 施行

3. その他

- ・ 令和 6 年能登半島地震 被災地支援

口座振込、②募金箱の設置、③チャリティーオークション、支援金合計 300 万円

- ・ パリオリンピック祝勝会

開催日: 9 月 19 日

会 場: 東京プリンスホテル

出席者: 314 名

2024 年度 器械器具委員会 報告および 2025 年度計画

1. 器械器具委員会

○5 名による器械器具委員会メンバー

委員長 島田利夫 / 副委員長 三富洋昭

委員 (体操担当) 田野辺満 / (トランポリン担当) 武藤真也 / (新体操担当) 鈴木あおい

2. 検定品登録会社リスト

登録会社1	セノー(株) 継続
登録会社2	(株)小川長春館 継続 吉田体機工業(株) 継続 (株)イーグル 継続 (株)都村製作所 継続
登録会社3	合同会社学体舎 継続

3. 新規器械器具の認定申請

○今年度はなし。

4. 活動報告

- 登録会社代表との打ち合わせ会議および意見交換 2024、3 月、2025、2 月
- FIG 検定員三上氏との打ち合わせ会議および視察 2024、3 月、5 月
- 総務委員会との合同会議 随時
- 器械器具委員会 2025、2 月

5. 検討事項(昨年度より進行中)

器械器具検定規定の見直し

- 登録会社 1, 2, 3 の区分について
新しい区分を検討中。
- 認定料について
新しい区分による登録料(認定料)を検討中。
- 検定料について
オフィシャル2規格の検定料と検定項目に関して改訂案を検討中。
- 国内大会で利用される器械器具の選定について
体操競技では登録会社 1 のセノー製を本会主催大会では使用しているが、セノー以外の使用について選定方法を検討中。種目によってメーカーを変えるなどの可能性も検討中。
トランポリンでも EUROTRAMP 以外のメーカーも使用できるような選定方法を検討中。
- 体操、新体操、トランポリンの規格書の作成中

6. 今後の活動計画

- 新規器械器具の認定申請があった場合の認定業務。
- 器械器具専門部の設置による諸問題の解決。
- 器械器具検定規程の改定検討継続。
- 器械器具 2025 版の規格書の作成(普及版、ジュニア版)

男子新体操委員会

男子新体操委員長 山田小太郎

2024 年度 事業報告

1、会議報告

月	期日	事業名	場所・会場名
5	25 日(土)	男子新体操委員会会議①	東京体育館(ユース会場)
7	31 日(日)	男子新体操委員会会議②	オンライン
8	29 日(木)	男子新体操委員会会議③	オンライン
11	11 日(日)	男子新体操委員会会議④	オンライン

2、合宿事業報告

月	期日	事業名	場所・会場名
1	12 日(日)～ 13 日(月)	男子新体操全国指導者選手合同合宿①	中日本(OKB 体操アリーナ)
1	25 日(土)～ 26 日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿②	関東(国士舘大学)
1	25 日(土)～ 26 日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿③	東北(白石市文化活動センター)

3、審判事業

月	期日	事業名	場所・会場名
12	21 日(土)～22 日(日)	一種審判員義務研修会	国士舘大学(世田谷)

4、普及事業報告

月	期日	事業名	場所・会場名
9	6 日(金)～9 日(月)	第 32 回全日本社会人男子新体操選手権大会 第 9 回全日本男子新体操クラブ選手権大会	岐阜メモリアルセンター
1	13 日(日)	若手指導者育成講習会	OKB 体操アリーナ

●第78回国民スポーツ大会本大会(佐賀県)

2024 年の国民スポーツ大会より、男子新体操が正式競技として復活しました。この復活は、多くの関係者の尽力によるもので、競技の魅力をさらに広める一歩となりました。

また、今年から 6 人制団体が廃止され、5 人制団体として新たなスタートを切りました。少人数化によって構成や演技に変化が求められる中各チームはその魅力を失うことなく、観客を大いに魅了しました。

さらに、2025 年度には大幅なルール変更が予定されており、競技はまた新たな局面を迎えることになります。

●炭酸マグネシウムの使用について

2024年度より体操協会主催大会における粉末状の炭酸マグネシウムを含む滑り止めの使用が禁止になりました。対象となる大会は「ユースチャンピオンシップ」「全日本選手権」「全日本ジュニア」となります。学連及び高体連主催大会につきましては引き続き主催者の方向性に準じます。また、使用が不可能なタイプは競技場内を汚す恐れのあるタイプの滑り止めが対象になります。

男子新体操委員会

2025年度 事業計画(案)

1、会議(案)

月	期日	事業名	場所・会場名
5	23日(金)～25日(日)	男子新体操委員会会議①	高崎アリーナ(ユース会場)
8	25日(月)～27日(水)	男子新体操委員会会議②	高崎アリーナ(全日本インカレ)
10	期日未定	男子新体操委員会会議③	岐阜メモリアルセンター(クラブ選手権会場)
11	6日(木)～9日(日)	男子新体操委員会会議④	高崎アリーナ(全日本会場)
12	期日未定	男子新体操委員会会議⑤	※(全日本ジュニア会場)
	期日未定	男子新体操委員会会議	適宜オンラインにて開催

2、全国合宿事業(案)

月	期日	事業名	場所・会場名
2025・1	期日未定	男子新体操全国指導者選手合同合宿①	東日本(国土舘大学)
2025・2	期日未定	男子新体操全国指導者選手合同合宿②	西日本(場所未定)

※男子新体操全国指導者・選手合同合宿では情報発信、選手間交流、ジュニア指導法、タンブリング指導法、身体作り、ルール研修など、多角的な指導や実践を学ぶことができる場として今後も継続していく方針であるが、今年度より東日本、西日本の2会場開催となる。

3、審判事業(案)

月	期日	事業名	備考
2024・12	期日未定	新体操男子第1種公認審判員認定講習会 一種審判保留解除講習会	場所未定

※2025年度より男子新体操の審判部門は審判部に移行しますが、引き続き当委員会と連携を図りながら運営を進めてまいります。

4、普及事業(案)

月	期日	事業名	場所・会場名
9	6日(土)～7日(日)	滋賀国民スポーツ大会	滋賀ダイハツアリーナ
9	19日～21日(日)	第33回全日本社会人男子新体操選手権大会 第10回全日本男子新体操クラブ選手権大会	岐阜メモリアルセンター
		若手指導者育成講習会	

※2024年度まで毎年開催していた『若手指導者育成講習会』は、今後の参加者の動向を見ながら隔年開催とすることになりました。

5、その他

●2025年度新ルールについて

2024年12月に一種審判義務研修会にて発信された「公益財団法人日本体操協会採点規則2025年度版」の施行は、第40回全国高等学校新体操選抜大会より採用となります。

【2025 年度 委員会方針】

2025 年度の方針として、次の事項を掲げます。

第一に、「高齢者体操指導員」養成講習会の拡大を図ります。

第二に、日本体操祭の参加者数の拡大を目指すとともに、コンテスト部門を併催します。

第三に、国内外において、協会公認体操プログラム「The Taiso(ザ・タイソウ)」の普及に努めます(下図参照)。

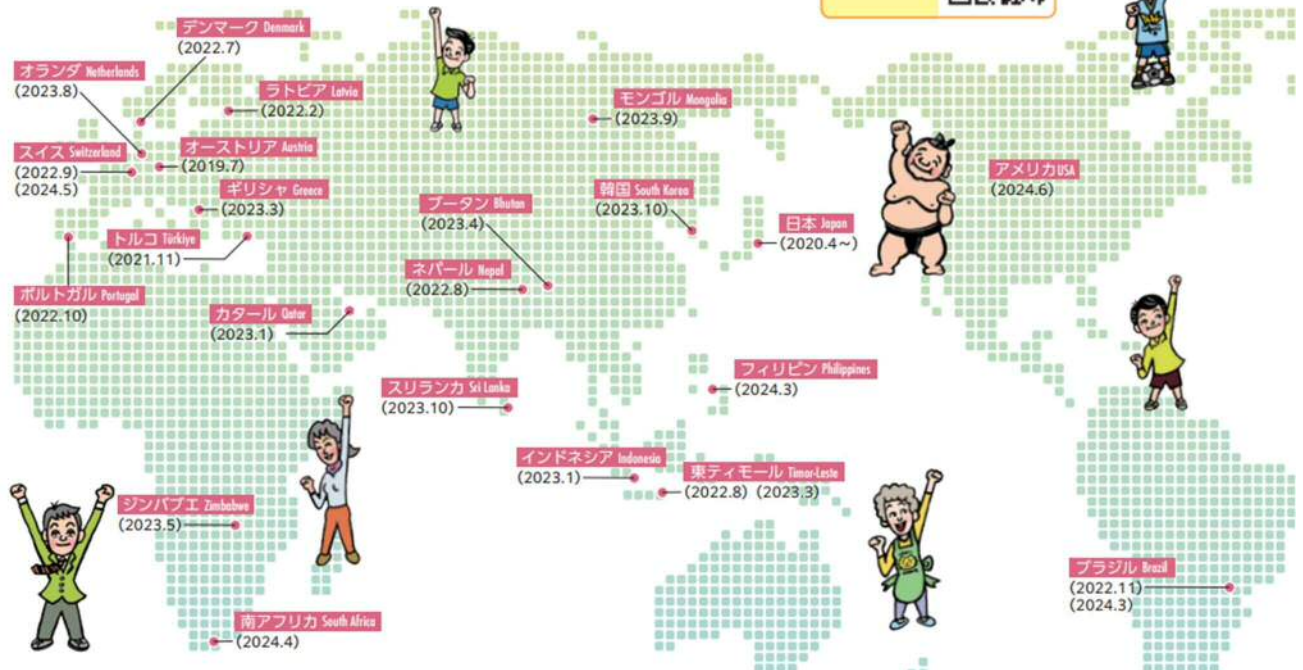
最後に、今夏、リスボン(ポルトガル)で開催される「FIG 主催 第 5 回 World Gym for Life Challenge(コンテスト)」において、約 25 名を派遣し日本における体操の魅力を発信するとともに参加各国と積極的に交流を図ります。

また、上記以外にも都道府県における体操祭の支援など、Gymnastics for All の普及に向けて各種活動に取り組んで参ります。

■ 国外における The Taiso の実施状況

世界のこんなところで[The Taiso]

Gymnastics for Allのイベントやフェスティバル、講習会などで「The Taiso」を行いました。



Gymnastics Communication (G.C. No.38)より抜粋

Gymnastics for All 委員会

【報告】2024 年度 事業報告


月	日	事業内容	場所
4	1(月)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
5	1(水)	Gymnastics Communication (G.C. No.38) 発行	—
6	1(土)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
6	2(日)	器械運動・体づくり運動 講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
8	25(日)	2024日本体操祭&Japan Challenge参加団体代表者会議	日本体育大学 世田谷キャンパス
9	1(日)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
9	13(金)~15(日)	第6回 アジア体操祭	ウランバートル(モンゴル)
9	28(土)・29(日)	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
10	6(日)	器械運動・体づくり運動 講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
12	1(日)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
12	15(日)	2024日本体操祭&Japan Challenge(コンテスト)	国立代々木競技場 第一体育館
3	20(木・祝)~21(金)	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	未定	2024年度 Gymnastics for All 登録団体代表者会議	未定

■各地における体操祭

月	日	事業内容	場所
5	18(土)	令和6年度県民総合スポーツ大会兼第37回埼玉県一般体操演技発表会	上尾運動公園体育館
		台風のため中止	
		第18回福井県一般体操フェスティバル	鯖江市総合体育館
9	28(土)	みえスポーツフェスティバル2024健康体操大会 兼 第36回三重体操祭	津市久居体育館
10	12(土)	第15回上越体操祭	上越市柿崎総合体育館(かきざきドーム)
10	14(月・祝)	第20回福岡県体操祭	福岡市総合体育館(照葉積水アリーナ) メインアリーナ
10	14(月・祝)	第8回かがわ体操祭2024	高松市総合体育館
10	14(月・祝)	2024体操フェスティバル in ほっかいどう	北翔大学第一体育館
10	19(土)	令和6年度県民総合スポーツ大会(一般体操の部)	上尾運動公園体育館
10	20(日)	第31回体操フェスティバル2024NARA	ジェイテクトアリーナ奈良
11	10(日)	第12回Gym Sports Festa 2024(相模原市体操祭)	相模原ギオンアリーナ
11	10(日)	第33回体操フェスティバルかわさき2024	とどろきアリーナ
11	17(日)	第14回静岡県体操祭 一般体操の部	草薙総合運動場体育館このはなアリーナ
11	17(日)	第18回おおさか体操祭2024兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル	J:COM末広体育館
11	24(日)	体操フェスティバル ヨコハマ2024	横浜武道館 アリーナ
11	30(土)	第32回2024かごしま体操フェスティバル	鹿児島県総合体育センター体育館
12	1(日)	第2回わかやま県体操祭 2024	和歌山ビックウェーブ
12	8(日)	第20回佐賀県ときめき体操フェスティバル	諸富文化体育館
12	14(土)	第17回京都体操祭-GYMSBEAT' 24- 兼 第26回かめおか体操祭	亀岡運動公園大体育館
12	22(日)	第19回みやざき体操祭	宮崎県体育館
1	25(土)	第30回つくば体操フェスティバル	つくばカピオ アリーナ
2	22(土)	第10回沖縄体操祭~ダンス・スポーツちゃんぶる~	沖縄県総合運動公園体育館メインアリーナ
2	22(土)	ひろしまFUN'フェスタ2024	広島市中区スポーツセンター
2	24(月, 祝)	晴れの国 おかやま体操祭2024	ジップアリーナ岡山
3	初旬	(公財)日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	9(日)	2024まちだ体操祭	町田市立総合体育館メインアリーナ
3	9(日)	第13回やまぐち体操フェスティバル(2024年度 一般体操祭)	維新百年記念公園 大晃アリーナ アリーナ
3	22(土)	第19回一般体操フェスティバル in 鳥取	鳥取県立米子産業体育館
3	22(土)	第55回健康のための体操発表会	ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館)
	情報なし	第17回とくしま体操祭	未定
	情報なし	くまもと体操フェスティバル2024	未定

※詳細は、「Gymnastics Communication (G.C. No.39)」に掲載します。

【報告①】AGU(アジア体操連盟)主催「第6回 アジア体操祭」

事業名	AGU(アジア体操連盟)主催「第6回 アジア体操祭」
日程・場所	2024年9月13日(金)～2024年9月15日(日) /ウランバートル(モンゴル)
参加者	<p>1. <u>参加国数および参加者数</u> 8か国 約1,000名 (モンゴル、デンマーク、ドイツ、アゼルバイジャン、韓国、マレーシア、ブラジル、日本)</p> <p>2. <u>日本の参加者数</u> 4チーム 104名(日本体育大学体操部、T.G.S.、町田市リズム運動サークル、インターナショナル・お〜んど・ボーイズ&ガールズ、JGA 関係等)</p>
	


【報告②】(公財)日本体操協会公認「高齢者体操指導員資格」養成講習

事業名	「高齢者体操指導員資格」養成講習
目的	<p>本講習は、高齢者の健康づくりを支援するための体操指導員を養成するものです。</p> <p>講習では、体操の基礎理論をはじめ、高齢者の特性に応じた指導方法、高齢者の特徴や認知症等について理解を深めることを目的としています。高齢者施設従事者向けの講習になります。</p>
日程	年4回 2024年4月、6月、9月、12月 /オンライン(YouTube 配信)
カリキュラム	<p>全7時間(講義3時間+実技4時間)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 体操の意義と価値 ② 指導者のあり方 ③ 高齢者の特徴・認知症について(安全対策を含む) ④ 体操の基本運動 ⑤ 効果的な指導法1 ⑥ 効果的な指導法2 ⑦ 指導実践の展開
評価方法	レポート審査
受講者数	87名
備考	受講料 10,000円 ※2025年度は年4回開催予定(登録料は別途)。

【報告③】(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会

事業名	Gymnastics for All 指導員養成講習会
目的	本講習会は、学校体育や社会体育の現場等において子どもから高齢者までを対象に体操の基礎的な実技指導にあたる指導者を養成するものです。講習時間は全 20 時間、内容は基礎理論と実技、実習で構成しています。
日程・場所	東京会場 2024 年 9 月 28 日(土)～2024 年 9 月 29 日(日)／日本体育大学 世田谷キャンパス 愛知会場 2025 年 3 月 20 日(木・祝)～2025 年 3 月 21 日(金)／名城大学 八事キャンパス
受講者数	東京会場 53 名(全員合格) 愛知会場 60 名予定
備考	受講料 17,900 円 内訳: 15,400 円(受講料)+2,500 円(テキスト代)

【報告④】2024 日本体操祭&Japan Challenge(コンテスト)

事業名	2024 日本体操祭&Japan Challenge(コンテスト)
日程・場所	2024 年 12 月 15 日(日) / 国立代々木競技場 第一体育館(東京都渋谷区)
参加チーム数・参加者数	[Japan Challenge 部門] 20 チーム [日本体操祭部門] 45 チーム 【合計】65 チーム 1,763 名 ゲスト: ① FIG Gymnastics for All Committee ② Hong Kong Superstar Louisa Gym / 香港
協賛	チャコット(株)、(株)ササキスポーツ、(株)カメラワーク、オリエンタルバイオ(株)
	<p>今回の日本体操祭は Japan Challenge(コンテスト)部門を併催しました。コンテスト部門には、20 チームがエントリーし、評価員(4 名)とフィードバック(2 名)は FIG(国際体操連盟)Gymnastics for All 委員会のメンバーに担当していただきました。コンテスト部門の結果は、金賞が 6 チーム、銀賞が 7 チーム、銅賞が 7 チームであり、「新潟大学リズム体操部」が最優秀賞を獲得しました。当日は、Hong Kong Superstar Louisa Gym(香港)による演技や、小林よしひささんによる『The Taiso』の時間も企画しました。</p>  <p>【参考】評価の観点(各項目 5 点ずつ 0.5 点刻み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エンターテインメント性 ●独自性 ●技術、クオリティー、安全性 ●総合的な印象

Gymnastics for All 委員会

【計画】2025年度 事業計画

月	日	事業内容	場所
4	1(火)	Gymnastics Communication (G.C. No.39) 発行	—
4	1(火)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
5	28(水)-1(日)	ドイツ国際体操祭	ライブツィヒ(ドイツ)
6	1(日)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
7	初旬	2025日本体操祭&Japan Challenge 参加団体代表者会議	日本体育大学 世田谷キャンパス
7	22(火)-26(土)	第5回 World Gym for Life Challenge	リスボン(ポルトガル)
9	1(月)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
9	27(土)-28(日)	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
11	16(日)	2025日本体操祭	国立代々木競技場 第一体育館
12	1(月)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
3	未定	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	未定	2025年度 Gymnastics for All 登録団体代表者会議	未定
未定	未定	器械運動・体づくり運動講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス

■各地における体操祭

月	日	事業内容	場所
9	23(火・祝)	みえスポーツフェスティバル2025 健康体操大会 兼 第37回三重体操祭	クラギ文化ホール(松阪市民文化会館)
10	未定	第16回上越体操祭	未定
10	13(月・祝)	第21回福岡県体操祭	福岡市総合体育館(黒葉積水アリーナ) メインアリーナ
10	13月・祝)	第9回かがわ体操祭2025	高松市総合体育館
10	25(土)	第34回体操フェスティバルかわさき2023	カルッツかわさき
11	23(土)	わくわく体操フェスティバル 第18回 高知県体操祭 兼 第71回 体操とダンスの発表会	土佐市立市民体育館
11	29(土)	第13回Gym Sports Festa 2025(相模原市体操祭)	相模原ギオンアリーナ
12	7(日)または21(日)	第20回みやざき体操祭	宮崎県体育館
3	15(日)	第56回健康のための体操発表会	ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館)
未定		第29回体操フェスティバル2025NARA	未定
未定		第19回福井県一般体操フェスティバル	鯖江市総合体育館
未定		第31回つくば体操フェスティバル	つくばカピオ アリーナ
未定		栃木県体操フェスティバル	未定
未定		第19回おおさか体操祭2023 兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル	未定
未定		2025体操フェスティバル in ほっかいどう	北翔大学第一体育館
未定		第14回やまぐち体操フェスティバル(2023年度 一般体操祭)	未定
未定		令和7年度県民総合スポーツ大会兼第38回埼玉県一般体操演技発表会	上尾運動公園体育館
未定		令和7年度県民総合スポーツ大会(一般体操の部)	上尾運動公園体育館
未定		第21回佐賀県ときめき体操フェスティバル	諸富文化体育館
未定		第20回京都体操祭-GYMSBEAT'25- 兼 第27回かめおか体操祭	未定
未定		くまもと体操フェスティバル2025	未定
未定		2025まちだ体操祭	未定
未定		体操フェスティバル ヨコハマ2024	未定
未定		第15回静岡県体操祭 一般体操の部	未定
未定		第31回2023かごしま体操フェスティバル	未定
未定		和歌山県体操祭 ダンスフェスティバル	未定
未定		第16回とくしま体操祭	未定
未定		第9回沖縄縄体操祭～ダンス・スポーツちゃんぶる～	未定
未定		晴れの国 おかやま体操祭2025	未定
未定		第20回一般体操フェスティバル in 鳥取	未定
未定		ひろしまFUN'フェスタ2025	未定

※詳細は、「Gymnastics Communication (G.C. No.39)」に掲載します。

パルクール委員会

委員長 荒本 英世

2024 年度 パルクール委員会 事業報告

◆ パルクール委員会

月	日	事業	会場
5	31(金)	第1回パルクール委員会	オンライン
7	12(金)	第2回パルクール委員会	オンライン
9	20(金)	第3回パルクール委員会	オンライン
10	29(火)	第4回パルクール委員会	オンライン
11	29(金)	第5回パルクール委員会	オンライン

◆ JGA パルクールネクストジェン選考会予選

期日： 2024年7月29日(土)・30日(日)

会場： 広島県広島グリーンアリーナ小アリーナ

参加者：キッズ 男子 FS7名 SP8名 女子 FS5名 SP4名/ジュニア 男子 FS21名 SP21名 女子 FS7名 SP7名

◆ JGA パルクールネクストジェン選考会決勝

期日： 2024年10月12日(土)・13日(日)

会場： 東京都有明ライブドアアーバンスポーツパーク

参加者：キッズ 男子 FS7名 SP7名 女子 FS5名 SP3名/ジュニア 男子 FS10名 SP8名 女子 FS7名 SP6名

選抜者：キッズ 男子3名 女子2名/ジュニア 男子7名 女子4名

◆ JGA パルクールネクストジェン強化候補選手選抜合宿・練習会

月	日	事業	会場
4	27(土)28(日)	強化練習	成美ジムクラブ(広島県広島市)
5	18(土)19(日)	強化練習	MISSION HIROSHIMA(広島県広島市)
6	29(土)30(日)	強化練習	成美ジムクラブ(広島県広島市)
7	20(土)21(日)	強化合宿	広島県スポーツ会館(広島県広島市)
9	28(土)29(日)	強化練習	広島県スポーツ会館(広島県広島市)
11	23(土)24(日)	強化練習	成美ジムクラブ(広島県広島市)
12	25(水)26(木)27(金)28(土)	強化合宿	広島県スポーツ会館(広島県広島市)
1	18(土)19(日)	強化練習	成美ジムクラブ(広島県広島市)
2	1日(土)2日(日)	強化練習	広島県スポーツ会館(広島県広島市)

パルクール委員会

◆ 第5回パルクール日本選手権予選

期日： 2024年6月7日(土)・9日(日)
会場： 広島県広島グリーンアリーナ小アリーナ
参加者： 男子FS23名 SP23名、女子FS7名 SP5名

◆ 第5回パルクール日本選手権決勝

期日： 2024年10月12日(土)・13日(日)・14日(月)
会場： 東京都有明ライブドアアーバンスポーツパーク
参加者： 男子FS18名 SP15名、女子FS5名 SP5名

◆ FIG ワールドカップ大会出場

FIG PARKOUR WORLD CUP モンペリエ

期日：2024年5月10日(金)~12日(日)

結果：永井 音寧(女子フリースタイル5位)，山本 華歩(女子フリースタイル予選14位、スピード予選11位)，泉 ひかり(女子フリースタイル予選20位)，本居 一輝(男子スピード予選20位)，鈴木 智也(男子フリースタイル予選16位)

FIG PARKOUR WORLD CUP コインブラ

期日：2024年9月13日(金)~15日(日)

結果：永井 音寧(女子フリースタイル4位)，関 雅仁(男子フリースタイル6位)

◆ AGU パルクール・アジア・オンライン・コンペティション

期日：2024年4月20日(土)~7月10日(水)
結果：塩幡 睦大(男子1位)，勝乗 志音(男子3位)

◆ FIG パルクール世界選手権 北九州

期日：2024年11月15日(金)~17日(日)
会場：北九州市勝山公園
結果：塩幡 睦大(男子フリースタイル2位)，鈴木 智也(男子フリースタイル4位)，
永井 音寧(女子フリースタイル5位)

◆ FIG パルクールジュニア世界選手権 北九州

期日：2024年11月15日(金)~17日(日)
会場：北九州市勝山公園
結果：石田 英太(男子フリースタイル1位)，今福 心柊(女子スピード1位)，
富田 陽音(女子スピード2位)，岸上 はずき(女子フリースタイル1位)，
軸屋 まい(女子フリースタイル2位)，

パルクール委員会

2025 年度 パルクール委員会 事業計画

◆ パルクール委員会

月	日	議題	会場
4	未定	4 月大会・ワールドカップ	オンライン
5	未定	ワールドカップ	オンライン
6	未定	ワールドカップ	オンライン
7	未定	ワールドカップ・10 月大会	オンライン
9	未定	強化・審判・コーチ・10 月大会	オンライン
10	未定	10 月大会	オンライン
11	未定	大会成果まとめ	オンライン
12	未定	来年度予算	オンライン
1	未定	2025 全体成果まとめ	オンライン
2	未定	強化・審判・コーチ	オンライン
3	未定	4 月大会	オンライン

◆ JGA パルクール日本選手権予選およびパルクールネクストジェン選抜選考会予選

期日 : 2024 年 4 月 18 日(金)~20 日(日)

会場 : ひろしまゲートパーク(広島県広島市)

◆ JGA パルクール日本選手権決勝およびパルクールネクストジェン選抜選考会決勝

期日 : 2024 年 10 月 11 日(土)~13 日(月)

会場 : ライブドアアーバンスポーツパーク(東京都有明)

◆ JGA パルクールネクストジェン強化候補選手選抜合宿・練習会

期日 : 2025 年 5 月~9 月の中で 2 回、11 月~2 月の中で 2 回

会場 : 山口県宇部市、神奈川県川崎市

◆ JGA パルクール審判研修会

期日 : 未定

会場 : 未定(オンライン含む)

トランポリン委員会

委員長 福井 卓也

2024 年度 トランポリン委員会 活動報告

<トランポリン委員会 競技検定部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月 25 日 (木)	会議	オンライン (Skype ビデオ通話)
2	5 月 19 日 (日)	競技検定	埼玉県吉川市 (吉川市総合体育館)
3	8 月 10 日 (土)	競技検定	埼玉県さいたま市 (岩槻文化公園体育館)
4	10 月 20 日 (日)	競技検定	埼玉県久喜市 (CORE Village)
5	11 月 10 日 (日)	研修会	大阪府松原市 (阪南大学)
6	11 月 24 日 (日)	競技検定	北海道中川郡幕別町 (十勝トランポリンスタジアム)
7	2 月 24 日 (月)	競技検定(予定)	愛知県犬山市 (エナジーサポートアリーナ)

<トランポリン委員会 普及指導員育成部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	5/3(金)~5/4(土)	公認普及指導員認定講習会	東京都江東区/江東区東砂スポーツセンター
2	7/14(日)~7/15(月)	公認普及指導員認定講習会	香川県/香川県教育会館・高松市牟礼総合体育館
3	8/31(土)~9/1(日)	公認普及指導員認定講習会	茨城県守谷市/もりや学びの里体育館
4	9/28(土)~9/29(日)	公認普及指導員認定講習会	北海道釧路市/サンライフ釧路・ジャンプジャンプ緑ヶ岡体育館
5	11/23(土)・11/30(日)	公認普及指導員認定講習会	福井県福井市/福井市南体育館
6	2025 1/18(土)~1/19(日)	公認普及指導員認定講習会	東京都町田市/サン町田旭体育館
7	1/25(土)~1/26(日)	公認普及指導員認定講習会	埼玉県草加市/エネクルスポーツアリーナ SOKA
8	1/25(土)~1/26(日)	公認普及指導員認定講習会	宮城県登米市/石越公民館・体育センター

(普及指導員認定講習会 5会場 87名認定 11月30日現在)

トランポリン委員会

<トランポリン委員会 バッジテスト部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月	バッジテスト	3
2	5 月	バッジテスト	5
3	6 月	バッジテスト	17
4	7 月	バッジテスト	15
5	8 月	バッジテスト	5
6	9 月	バッジテスト	14
7	10 月	バッジテスト	10
8	11 月	バッジテスト	
9	12 月	バッジテスト	

全国 69 会場 4760 名合格（令和 6 年 10 月末現在）

<トランポリン委員会 シヤトル競技部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	※未定中止	2023 年全国トランポリン・シヤトル競技大会東京大会 事前打合せ	東京都
2	10 月 20 日(金)～ 10 月 22 日(日)	2023 年全国トランポリン・シヤトル競技大会山形大会	山形県上山市 ZAO たいらぐら
3	12 月 3 日(日)	シヤトル競技審判認定講習会	熊本県熊本市 ナースパワーアリーナ

<トランポリン委員会 障がい者トランポリン部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	11 月 4 日(月・祝)	全国障がい者トランポリン指導者研修会	オンライン
2	3 月 30 日(日)(予定)	全国スペシャルトランポリン交流大会	足立区総合スポーツセンター大体育室

トランポリン委員会

2025年度 トランポリン委員会 事業計画(案)

活動方針：トランポリンの普及発展のため、普及指導員・養成講師・シャトル審判員を育成し、バッジテスト、競技検定、普及指導員講習会、障がい者トランポリンの大会と研修会を開催します。全国シャトル大会は、予算内での運営が困難なことから、主催事業から外し、実行委員会への後援の立場で支援します。

<トランポリン委員会>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4月～R8.3月	国体対策普及事業	全国各地
2		トランポリン委員会会議	未定

<トランポリン委員会 競技検定部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4月～R8.3月	競技検定事業	全国各地
2	未定	競技検定部会議	年1回

<トランポリン委員会 普及指導員育成部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4月～R8.3月	公認普及指導員認定講習会の開催	全国各地
2	未定	普及指導員認定講習会 養成講師講習会	未定
3	未定	普及指導員育成部・バッジテスト部会議	未定

<トランポリン委員会 バッジテスト部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4月～R8.3月21日	バッジテスト会の開催	全国各地
2	未定	バッジテスト会普及事業	全国5箇所

<トランポリン委員会 シャトル競技部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	要請に応じて 随時開催	シャトル競技審判認定講習会	全国各地

<トランポリン委員会 障がい者トランポリン部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	11月2日(日)	全国障がい者トランポリン指導者研修会	スポーツクラブつばさ(オンラインとリアルハイブリッド開催を予定)
2	2月21日(土)	全国スペシャルトランポリン交流大会	東遠カルチャーパーク総合体育館「さんりーな」

地 域 委 員 会

委員長(代) 尾寄隆之

2025 地域委員会政策方針

地域で開催される各種大会運営におかれましては、加盟団体、都道府県及び各ブロック体操協会をはじめとする多くの関係者の献身的な協力によって成り立っております。皆様のご尽力に心より感謝を申し上げます。

地域委員会では、定期的に全国ブロック代表者との合同会議を開催しています。この会議は、各地域、加盟団体等からの要望や問題点について積極的な意見交換を行い、地域の声を日本体操協会に届ける役割を担うため、本会として最も重要な会議であると考えております。今後も、全国の体操に関わる皆様の貴重なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

主な取り組みとしては、諸会議の実施、第21回U-12高崎大会の実施、新しくU-15大会の実施、国民スポーツ大会の調整、全国大会の会場地の調整など、多くの業務を担当いたします。全国の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和6年度 地域委員会 活動報告

No	日 程	事 業	会 場
1	5/20(金)	第1回地域委員会(U-15検討委員会)	高崎アリーナ
2	9/5(木)～8(日)	第78回国民スポーツ大会(体操)	佐賀市
3	9/12(木)	第78回国民スポーツ大会(新体操)	
4	9/23(月)～24(火)	第78回国民スポーツ大会(トランポリン)	
5	11/2(土)～4(月)	第19回U-12体操競技選手権大会	静岡市
6	11/3(日)	第2回地域委員会・ブロック代表合同会議	
7	2/9(日)	令和6年度 全国代表者連絡会議	東京
8	中止	男子ジュニアナショナルブロック強化合宿	
9	3/14(金)～16(日)	九州ブロック女子ジュニアナショナル強化合宿	佐賀市

令和7年度 地域委員会 事業計画(案)

No	日 程	事 業	会 場
1	5/17(土)	第1回地域委員会	東京
2	9/13(土)	第1回ブロック代表者会議	滋賀(予)
3	9/14(日)	ブロック代表・JGA合同会議	滋賀(予)
4	9/6(土)、7(日)	第79回国民スポーツ大会(新体操)	滋賀県
5	9/9(火)	第79回国民スポーツ大会(トランポリン)	
6	9/12(金)～15(月)	第79回国民スポーツ大会(体操)	
7	11/23(土)～24(月)	第20回U-12体操競技選手権大会	高崎アリーナ
8	11/23(日)	第2回地域委員会	
9	2/7(土)	第3回地域委員会・ブロック代表合同会議	東京
10	2/8(日)	令和7年度 全国代表者連絡会議	東京
11	未定	男子ジュニアナショナルブロック強化合宿視察	
12	未定	女子ジュニアナショナルブロック強化合宿視察	

委員長 竹内 輝明

2024年度100周年記念事業委員会報告

1 活動内容

JGAは1930年4月13日に「全日本体操連盟」として発足し、2030年に創立100周年を迎えるにあたり、100周年記念事業委員会内に周年事業部(国内・国際)と記念誌編集部を配置し、周年事業や記念式典、国際大会誘致、記念誌の発行について検討する。

(1) 周年事業について

2025年に95周年記念事業として体操U15大会開催を検討したが、開催地体操協会の準備が間に合わないため大会の詳細については周年事業とは別途、地域委員会に引継ぎ2026年度にU15大会開催を目指して準備する。

2030年100周年記念事業に合わせた国際大会誘致については今後も引き続き検討する。

(2) 記念誌編集について

記念誌編集部長:高橋孝徳

編集部員:橋爪みすず、福井卓也、後藤雅美、小嶋 愛、濱崎裕介、仲宗根森敦、佐野智樹

2024年度は記念誌編集内容、目次割り、各項目の担当を検討した。過去の大会記録について体操男女の原稿草案を作成した。

2025年度は体操男女に準じて新体操、トランポリン、ジムナスティクス フォー オール、パルクール、エアロビクスについても原稿作成を進める。

編集内容(2024年11月業務執行役会議に報告)

対象を2分野で検討(A:過去の記録、B:将来に向けて)

A. 協会の歴史をまとめた記録史(過去)

- ① オリンピック、世界選手権、その他大会の戦績、携わった選手、指導者、体操界に関わりのある重鎮等を対象「時代の証言」として執筆依頼もしくはインタビュー形式
- ② 強化、審判、研究部、広報、総務、事務局等、協会運営に関わる各部署の紹介
- ③ 体操人口の推移、会員数、選手、指導者、審判、都道府県別等

B. 体操の魅力、次の100年に向けてこれからの展望(未来)

- ① 協会の理念・目的から国民への約束、展望、現在およびこれからの選手の活躍や健康の推進へルスポモーション等社会に役立つ事業
- ② 製作費の検討:広告の記載、寄付、マーケティング方針
- ④ 資料や写真の収集については、新聞社やTV局にも周年事業へ協力を要請

「時代の証言」テーマについて、執筆者の候補選定を行ったが、収集方法については高齢者の方にも配慮し執筆依頼だけでなくインタビュー形式での対応を検討する。

2025年度100周年記念事業委員会予定

1 活動内容と予定

(1) 委員会設立時の準備から実行について

2021年度に100周年にむけた周年事業の準備のために『100周年記念事業(準備)委員会』として設立され事業内容を検討した。2024年度は記念事業(国内・国際)と記念誌編集に集約して準備を進めたが2030年まであと5年となり準備委員会から実行委員会へと委員会の目標を切り替えてより具体的な作業を展開できればと思う。

(2) 会議様式について

2024年度の会議は経費節減のため全てウェブ会議とメール会議で作業を進めた。(支出0円)2025年度からの記念誌編集については対面での会議を開き、実際の編集作業や資料整理、執筆者への原稿依頼等を始める。

(3) 記念誌原稿作成について

過去の大会記録や競技実績の推移等について体操男女の原稿草案を作成したが、2025年度はこれを校正するとともに新体操、トランポリン、ジムナスティクス フォー オール、パルクール、エアロビクス等についても原稿作成を進める。また、目次に沿った原稿依頼のタイムテーブルについても検討する。

(4) 原稿依頼と方法について

これまでの協会の歴史や大会の様子をよくご存じで記念誌に掲載したい1964年東京オリンピック世代の方はすでに80歳を過ぎ、執筆の負担を軽減するためにはインタビュー形式での収録や原稿作成も必要である。執筆者の自宅や職場訪問での依頼だけでなく、大会時に集まる方への収録についても計画する。

(5) 制作費、収益事業について

制作費についての見積もりを立てるとともに、広告の記載や寄付、都道府県協会、各連盟への販売や協力依頼等収益をあげる方法についても検討する。

以上

【コンプライアンス委員会】（本会コンプライアンス規程第7条より抜粋）

コンプライアンスを有効に機能させるために次に掲げる事項を行う。

- (1) コンプライアンスに関する方針、体勢、関連規程等に関する事項
- (2) コンプライアンスに係わる解決すべき課題の発生の対応に関する事項
- (3) コンプライアンスについての啓発に関する事項
- (4) コンプライアンスについての対応状況点検に関する事項
- (5) その他、コンプライアンスに関し必要な事項

□2024年度 コンプライアンス委員会 暴言暴力報告窓口対応

- ・2024年4月01日～2025年1月29日における事案報告件数：17件
- ・発生都道府県：東京都(3)、大阪府(2)、京都府、愛媛県、島根県、長野県、岐阜県、茨城県、埼玉県、岡山県、千葉県、
愛知県、神奈川県 *（ ）は件数、以外は1件の発生
- ・2024年度発生事案における委員会対応件数：4件（長野県、岡山県、千葉県、神奈川県）
- ・2024年度コンプライアンス委員会審議回数：10回
今年度の審議は全て2023年発生した事案対応となりました。

□総括と課題

当協会コンプライアンス委員会で扱った事案は2023年度が12件、2024年度が17件と増え撲滅どころか減少に至っておりません。2024年度は従来型の暴言・暴力・不適切な指導といった例にとどまらず、過去に処分を受けた指導者によるパワハラや飲酒に起因する事案、指導者のみならず保護者まで加担したSNS上での集団的ないじめやそれら問題事象の隠蔽等、複雑な事例が続いています。こうした個々の事案の困難化に伴い、対処に要する労力や時間も相当な規模で膨張致しました。

ハラスメント事案が発生した場合、事実確認の調査活動から処分期間終了に伴う手続きまで、長期間にわたり都道府県協会には大きなご負担をおかけすることとなります（例：調査に始まり登録抹消や資格停止の場合は処分期間中における教育プログラムの受講、期間終了後の面接、再発防止の誓約書の取得といった多数の手続きを行って頂きます。）。個々の事案も難しい内容のものや長期化するものが多い中、対応力の強化は勿論のこと、そもそもハラスメントの発生件数を少なくしていくための予防活動にも並行的に着手すべき局面であるという認識が必要です。

□2024年度事業報告

- ・JSC組織基盤強化事業（スポーツ団体ガバナンス強化）を申請し承認を得た。（2023年度継続）
- ・新体操9ブロック研修会にてハラスメント研修実施：講師 レイ法律事務所 山本健太弁護士
- ・暴力根絶/盗撮禁止ポスターおよびチラシを作成し大会や練習場での掲出の周知徹底。
ポスターは印刷が容易なA3サイズとし当協会HPに格納し適宜ダウンロード。
チラシはA4サイズとし適宜配布（当協会HPに格納/下記リンク）。
- ・2025年3月に刷新するJGA webに格納されるハラスメント研修教育教材（eラーニング）の作成
- ・2025年1月14日 AG男子ジュニア強化合宿でのインテグリティ教育 講師：藤田会長
- ・2025年2月20日 AG女子ジュニア強化合宿でのインテグリティ教育 講師：藤田会長

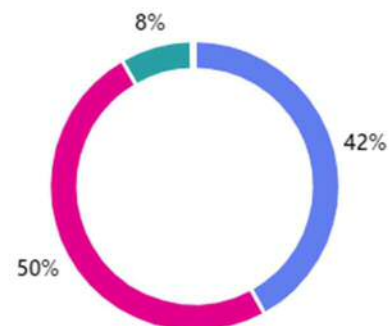
□暴力暴言禁止/盗撮禁止ポスター

<https://www.jpn-gym.or.jp/compliance/warning-poster/>

□新体操9ブロック研修会 アンケート調査

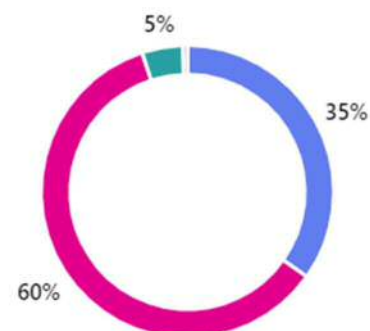
4. 今回の研修に参加して「ハラスメント」の理解が深まりましたか？

● 非常に深まった	252
● 深まった	298
● 部分的には理解が深まった	48
● ほとんど深まらなかった	2



12. ハラスメントにならないための対策について理解が深まりましたか？

● 非常に深まった	209
● 深まった	361
● あまり深まらなかった	27
● 深まらなかった	3



□2025 年度事業計画 *テーマ : 『対処から予防へ』

その1 「暴力暴言禁止ポスター/チラシ」「盗撮防止ポスター/チラシ」掲出と配布の強化。

目的: 相談窓口の周知によるハラスメント行為抑止

その2 ハラスメント/インテグリティ研修会拡大

目的: 全ての登録者に正しいハラスメント知識を習得させ体操の発展に繋げる。

- ・都道府県体操協会への協力依頼 : JGA HP に格納する「ハラスメント研修映像」の活用し研修の実施(下記リンク)
- ・体操競技東西ブロック会議におけるハラスメント研修会の実施
- ・ハラスメント教育教材(eラーニング)の増強

□ハラスメント研修会映像

URL : <https://jpn-gym.box.com/s/ehfep8yrh0i3ay33yv9wjzpt4b37nh4>

PW: Gorpr7065138

以上

■2024 年度国際報告

1 2024FIG 国際体操連盟総会(ドーハ)報告

期日:2024年10月21~27日

参加者(日本団):藤田直志、西村賢二、竹内輝明、伊藤由美子

- (1) 過去2年間の活動を、FIG 会長、技術委員長、GFA 委員長、パルクール委員長、および各大陸連盟会長が報告。体操倫理財団の会長のミシュリーヌ・カルミ・レイ氏から、過去4年間の財団の活動報告。FIG ソリダリティーメンバーアルベルティーヌ・ゴンサルベス氏から、過去4年間の財団の活動報告。

財務事項として、2022年と2023年の会計と財務報告書、および選出された監査人および外部監査人からの報告書(赤字決裁)を承認。2025年から2028年の4年間の財務計画が承認、Vincent Bernasconi 氏(SUI)が外部監査人に任命。

(2) 選挙結果



会長

FIG 会長 渡辺守成氏(3期再当選)、Watanabe 102 票

エアロビック技術委員長 八木タミー氏(再当選)

GFA 技術委員 伊藤由美子氏(新規当選)



副会長



荣誉役員表彰

Farid Gayibov (AZE) 54 票

(3) 新規加盟連盟

FIG は新たに加盟した5カ国を承認、加盟 NF の総数は164カ国

人口10万人未満のアンティグア・バーブーダ体操連盟(ANT)は準加盟から正式加盟、

残りのコートジボワール(CIV)、ギニア(GUI)、ケニア(KEN)、ザンビア(ZAM)の新規加盟はすべてアフリカで、この地域で体操を発展させる大きな可能性を秘めている。

(4) 規約

- ① FIG 規約の修正を承認、パラジムナスティクスを当初は体操競技から新しい競技として追加することが承認。「パラジムナスティクス」は12NFが大会を実施、7NFが採点規則を作成、6NFが分類 Classification System を作成、34NFがパラジムナスティクスの発展を支持。世界中には、パラ体操委員会の設立に熱意を持ち、パラリンピックでの体操競技の実現という目標をサポートする障害者体操の専門家がいる、ルール、クラス分け、適用される採点規則がすでに導入され、NFレベルで機能しているが、今後、国際大会開催を目指す。

ロードマップ

2025 1st FIG Para-Gymnastics International

2026 Continental Unions' Para-Gymnastics Championships

2027 1st FIG World Cup

2028 Inclusion in Los Angeles as a demonstration sport / Gala

2032 Gymnastics inclusion in Brisbane Paralympics Para-Gymnastics Championships

- ② リブランディング、「進化するコミュニティのニーズを考慮し、スポーツを強化し、より幅広い参加を促すために、インクルージョンとイノベーションを促進しながら、世界中のあらゆるレベルでジムナスティクスを促進および発展させる」という目標も追加され、FIG がブランド変更プロジェクトを実施できる条項も追加された。

FIGを「WORLD GYMNASTICS」と表示 + 各種目のロゴ

- ③ Gymnastics Ethics Foundation GEF [体操倫理財団] 控訴部門の廃止が承認され
GEF 内の懲戒手続きは、懲戒委員会が処理するレベルで構成され、その決定はスポーツ仲裁裁判所 (CAS) に直接控訴できる、現在、97 件が未解決であり、初期評価、調査中で懲戒手続きの対象となっている。

(5) 栄誉賞

銅賞: 武藤真也氏、栄誉役員: 荒木達雄氏(満期退任)

(6) 86TH FIG CONGRESS

2026 年 10 月、タイ・バンコクで第 86 回 FIG 総会開催を承認。

2 2024AGU アジア体操連合総会(上海)報告

期日: 2024 年 9 月 19 日~22 日

参加者: 竹内輝明、荒木達雄、伊藤由美子

参加国: 38 加盟国の内 29 カ国が参加

(1) 2023、2024AGU ディベロップメントプログラム報告

- ・第 19 回アジア大会(中国、杭州)、2023 年 9 月 23 日~10 月 8 日
- ・パルクールアジアツアー、2023 年 8 月 12 日~
インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム、フィリピン
- ・アジア選手権(体操、新体操、アクロ、エアロビク)
- ・トレーニングキャンプ(体操、新体操、アクロ、エアロビク、パルクール、GfA)



パルクールツアー



2024 アジア選手権



トレーニングキャンプ

(2) 国際審判講習会(2025~2028期)、AGU 審判育成ディベロップメントプログラム

MAG			
Bangkok (THA)	18/01/2025	23/01/2025	120
Tokyo (JPN)	05/02/2025	10/02/2025	60
WAG			
Doha (QAT)	24/01/2025	30/01/2025	120
Shenzhen (CHN)	08/03/2025	14/03/2025	125
RG			
Tashkent (UZB)	10/06/2025	16/02/2025	125
Xi'an (CHN)	22/03/2025	28/03/2025	120
TRA			
HONG KONG (HKG)	18/02/2025	24/02/2025	30
Tokyo (JPN)	08/04/2025	14/04/2025	30
ACRO			
Almaty (KAZ)	16/02/2025	22/02/2025	30
India	21/06/2025	27/06/2025	30
AER			
Manila (PHI)	14/03/2025	20/03/2025	60
Nanchang (CHN)	22/03/2025	28/03/2025	100
PK			
Amman (JOR)	26/01/2025	30/01/2025	60
Hong Kong (HKG)	03/08/2025	07/08/2025	65

3 2024年度 FIG・AGU 技術委員活動報告

期日(月日)	会議(概要)・大会	開催地	参加者
3/16-23	FIG /GfA TC meeting+Colloquium Brazil	アラカジュ	荒木達雄
4/11	RG アジアジュニア・シニア選手権会議	ソフィア	山本里佳
4/25	AGUWAGTC 会議 アジア選手権・アジア Jr.	リモート	白川千尋
4/29~5/4	RG アジアジュニア・アジアシニア選手権会議	タシケント	山本里佳
5/4	AGURG スケジュール確認	リモート	山本里佳
5/7	RG アジア選手権アナライズ確認	リモート	山本里佳
5/11~20	MAG ASIAN CHAMPIONSHIPS	タシケント	笠松昭宏
5/20-5/28	AGUWAG アジア選手権・ジュニア選手権	タシケント	白川千尋
5/22-27	AGU/Asia Gymnastrada 最終打ち合わせ	ウランバートル	荒木達雄
5/24~26	FIG AER スズキ・ワールドカップ	横浜・日本	八木タミー
5/25~28	FIGTRATC 会議 新規則およびパリ五輪関連	リモート	武藤真也
5/30~6/2	FIG 理事会・評議委員会 テニカル規則	上海・中国	八木タミー
6/4~6	AGU AER-TC 会議大会準備	ウランバートル	八木タミー
6/7~9	AGU エアロビック・アジア選手権大会	ハノイ・ベトナム	八木タミー
6/5~29	FIG AER-TC 会議世界選手権大会準備	ローマ・イタリア	八木タミー
6/26-7/2	FIG GfA Committee meeting (USA)	ミネアポリス	荒木達雄
7/22-28	FIG+AGU Foundation Course (Nepal)	カトマンズ	荒木達雄
7/25~8/12	パリ・オリンピック理事会、Superior Jury	パリ・フランス	八木タミー

事務局(国際・開発・広報部)

8/27~30	AER 全中国チーム練習会アドバイザー	北京・中国	八木タミー
8/28-9/2	AGU/ GfA workshop (Kyrgyzstan)	ビシュケク	荒木達雄
8/28~9.3	FIGTRATC 会議 新規則および大陸間講習	ローマ	武藤真也
9/9-16	AGU/Asia Gymnastrada (Mongolia)	ウランバートル	荒木達雄
9/13 - 15	【AGU】アジア体操祭	ウランバートル	伊藤由美子
9/15~10/1	FIG AER 世界選手権大会・年齢別	ペサロ・イタリア	八木タミー
9/18	RG アジアンニュースゲームズ会議	リモート	山本里佳
9/20-22	AGU Congress 竹内 荒木 伊藤由	上海	荒木達雄
9/24	RG2025 アジア選手権会議	リモート	山本里佳
10/1	AGUWAG TC 新ルール Webinar 講習打合せ	リモート	白川千尋
10/12~13	AGU 主催 2025RG ルール講習	リモート	山本里佳
10/22-27	FIG Congress	ドーハ	荒木達雄
10/22~23	FIG 理事会	ドーハ・カタール	八木タミー
10/24~26	FIG 総会	ドーハ・カタール	八木タミー
10/28~11/2	FIG AER-TC 会議	ローザンヌ・スイス	八木タミー
10/30.11/1	AGUWAG TC 新ルール Webinar 講習打合せ	リモート	白川千尋
11/2~3	AGU MAG TC webinars for Judges	リモート	笠松昭宏
11/7, 11/8	AGUWAG TC 新ルール Webinar 講習打合せ	リモート	白川千尋
11/9-11/10	AGUWAG TC 新ルール AGU 講習 UB/FX	リモート	白川千尋
11/12-11/3	AGUWAG TC 新ルール Webinar 講習 VT/BB	リモート	白川千尋
11/15~17	AGU MAG TC Meeting(MAG Cop Seminar)	ソウル	笠松昭宏
11/25~12.3	FIGTRATC 会議および大陸間講習会	ローザンヌ	武藤真也
11/27~12/4	FIG AER インターコンチネンタル国際審判員講習会	ローザンヌ・スイス	八木タミー
11/30~12.6	FIG MAG Intercontinental Judges Course	ローザンヌ	笠松昭宏
12/11-16	FIG GfA Committee meeting	東京	荒木達雄
2025/2/18~24	TRA International Judge's Course	香港	武藤真也
2025/2/22~26	【FIG GfA】 Committee meeting、合同会議	リスボン	伊藤由美子
2/26-28	FIG Transfer meeting (Swiss)	ローザンヌ	荒木達雄
2/28 - 3/1	【FIG】 Transfer of power and Information day	ローザンヌ	伊藤由美子
2/26~27	FIG 理事会	ローザンヌ・スイス	八木タミー
2/28~3/1	FIG 権力移譲、インフォメーション・デー	ローザンヌ・スイス	八木タミー
3/2~4	FIG AER-TC 会議	ローザンヌ・スイス	八木タミー
3/5	FIG TC 委員長会議	ローザンヌ・スイス	八木タミー
3/15~19	FIG AER インターナショナル国際審判員講習会	マニラ・フィリピン	八木タミー
3/26~30	FIG AER インターナショナル国際審判員講習会	南昌・中国	八木タミー
3/30 - 4/1	【FIG GfA】 Committee meeting	バクー	伊藤由美子
4/2 - 4	【FIG GfA】 Colloquium(コロキウム)	バクー	伊藤由美子

MAG:体操男子 WAG:体操女子 RG:新体操 TRA:トランポリン AER:エアロビック

GfA:ジムナステイクス フォー オール

4 2024 国際交流、スポーツ外交推進事業(外務省、スポーツ庁、JOC 委託事業として実施)

(1) NTC 合宿

南米ジュニア 2024年3月17日(日)~23日(土)NTC 合宿

WAG: ブラジル、アルゼンチン、コロンビア、ベネズエラ、パナマ、練習パートナー内山

MAG: ブラジル、アルゼンチン、コロンビア、チリ、練習パートナー南

セルビア 8月31日(土)~9月7日(土)体操女子4、ナショナルコーチ Mr. Aleksandar PANDUROV、
練習パートナー寺本

パラグアイ 9月16日(月)~23日(月)体操男子、事務総長 Santiago DELGADO BENEGAS

カメルーン 9月16日(月)~23日(月)体操男子選手3、コーチ1、オフィシャル1

会長 Ms. Annie Flore YEKEL、練習パートナー: 南

ウルグアイ 2025年1月24日着~31日発、体操選手2名、コーチ1名

ホンジュラス 2025年1月24日着~31日発、体操選手3名、コーチ1名



ニア



セルビア



カメルーン・パラグアイ

南米ジュ

(2) 器材供与

アルゼンチン: 鉄棒、あん馬、段違い平行棒、跳馬、助走路、踏切板を供与

2024年5月17日(金)引渡し式典

■2025 年度国際計画

2024 年にオリンピック、国際体操連盟等選挙等国际選挙が行われ、大規模なイベントはひと段落する。2025 年度については、直接的なイベント参加などは最低限とし、将来へ向けた役員派遣、大会誘致、国際会議招致へと足掛かりの一年とします。

項目	時期	内容
AGU-EC	年間	竹内理事、荒木 GfA 委員長、タミー八木 AER 委員長、
AGU-TC	年間	笠松 MAG 委員、白川 WAG 委員、山本 RG 委員
AGU-Commission	年間	針谷 PK 委員長
AGU 理事会	調整中	竹内理事、荒木 GfA 委員長、タミー八木 AER 委員長、
FIG-TC	年間	伊藤 GfA 委員長
FIG-Commission	年間	針谷 PK 委員、岩崎医事委員長、 藤田マーケティング委員長
国際大会役員派遣事業	各自	調整中
JOC 国際人養成アカデミー-JISLA	2025 秋	JOC 主催 アカデミー 2 名程度
IF ポスト獲得事業	年間	渡辺 FIG 会長、タミー八木 AER 委員長
ポストスポーツフォートゥモロー	2026/2	ウクライナ避難合宿招聘
国際貢献事業	2025 秋～	調整中
スポーツ国際貢献協力活動事業	2025 秋～	調整中
日韓合宿	2025 秋	調整中-日本-韓国での体操・新体操の合宿

主な海外イベント予定

(1) AGU、2025 年アジア選手権

新体操 シニア 2025 年 5 月 15～18 日 シンガポール

体操男子 ジュニア、シニア 2025 年 6 月 5～8 日 ジェチョン(韓国)

本会場、ウォームアップ場器具はタイシャン、トレーニング場はシュピース

6 月 1 日選手着、2～4 日ポディウム、5 日シニア予選、6 日ジュニア予選、7、8 日 CⅢ

体操女子 ジュニア、シニア 2025 年 6 月 12～15 日 ジェチョン(韓国)

6 月 8 日選手着、9～11 日ポディウム、12 日シニア予選、13 日ジュニア予選、14、15 日 CⅢ

パルクール 2025 年 8 月ジュニア(ヨルダン)、10 月シニア(フィリピン)

体操世界選手権 ジャカルタ 2025 年 10 月 19 日～25 日

AGU コングレス、役員選挙 2026 年 12 月(ドーハ)

Gym for Life Challenge 2026 年 10 月 (開催地未定)

■2025 年度広報計画

2025 年度は経費削減のため、事務局主体にて活動を行う。

各種大会広報体制の内製化、試技会のメディア公開、記者会議等を開催していく。

項目	時期	内容
大会広報	各種大会時	大会時の大会広報
試技会	合宿時	合宿時の試技会の広報
記者懇親会	2026/1	記者との意見交換会開催
世界選手権帰国会見	各大会後	世界選手権の成績に伴い記者会見
役員会広報	年間	業務執行役会議、理事会、評議員会での情報公開
問い合わせ受付業務	年間	取材依頼等対応

■2025 年度開発計画

今後の体操の魅力拡大のためエキシビションを実施

項目	時期	内容
2025 体操ニッポン GALA	2025 秋	調整中 MAG、WAG、RG、TRA 代表選手によるエキシビション
2025 体操ニッポン種目別GALA	2025 末	調整中